



CONTENTS

エクソソーム

細胞外小胞研究ツール 全新製品のご案内 p.2

遺伝子

ニッポンジーン ISOSPIN Fecal DNA p.6

ニッポンジーン ISOVIRUS p.7

生理活性

Tocris社 DREADDリガンド p.8

Tocris社 PSEMs p.9

カルナバイオサイエンス社

ビオチン化キナーゼタンパク質 p.10

ペプチド研究所 CLE25 Peptide/TDIF
[CLE41/44 Peptide] p.13

培養

CultureSure® アルブミン, ウシ血清由来 p.11

ES・iPS細胞研究用低分子化合物 p.18

FUJIFILM Cellular Dynamics, Inc.

iCell® Products p.22

細胞機能解析

同仁化学 細胞内代謝測定キット p.14

同仁化学 老化細胞検出試薬・キット p.15

同仁化学 脂肪滴染色蛍光試薬 p.16

同仁化学 細胞内・ミトコンドリア鉄検出蛍光試薬 p.17

機器・器材

トキシノメーター® ET-7000(測定装置)/

トキシマスター® QC8(ソフトウェア) p.25

抗体・アッセイ

富士フイルムワコーシバヤギ

Mouse サイトカイン用 ELISA Kit p.26

東洋ビーネット

Intracellular ATP測定キット Ver.2 p.28

R&D社 Proteome Profiler Human

Apoptosis Array Kit p.30

R&D社 DuoSet® IC (Intra Cellular)

Assay Development Systems p.31

お知らせ

カタログのご紹介 p.5

試薬事業Webサイト リニューアルのお知らせ p.32

新製品続々リリース!

NEW

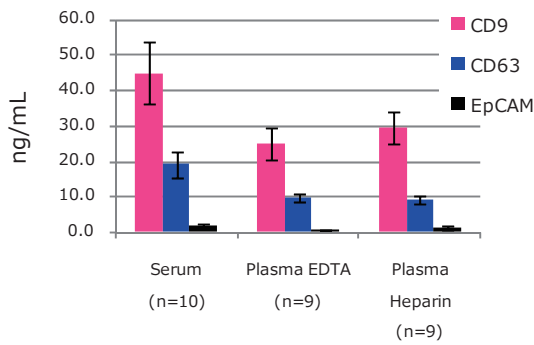
細胞外小胞研究ツール 全新製品のご案内

Wako

PS Capture™ エクソソーム ELISA キット(ストレプトアビジン HRP) **NEW**

- 培養上清・血液検体に対応
- 超高感度(検体の節約)
- 検体から直接検出可能(単離不要)

正常血液検体の各種エクソソームマーカー測定

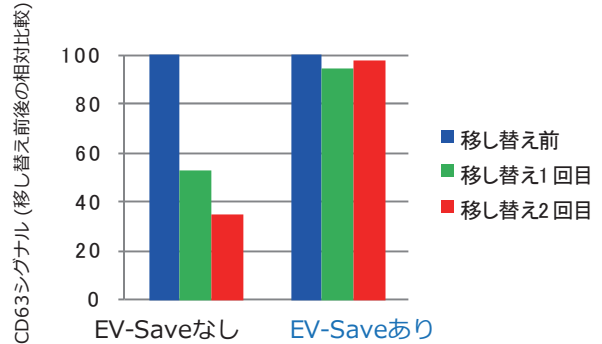


コード No.	品名	容量	希望納入価格(円)
298-80601	Ref PS Capture™ エクソソームELISA キット(ストレプトアビジンHRP)	96 回用	58,000

EV-Save™ 細胞外小胞 ブロッキング試薬 **NEW**

- 細胞外小胞の実験器具への吸着を抑制

チューブ移し替え時の吸着ロス測定

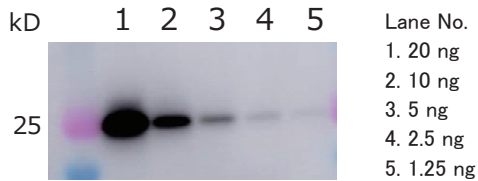


チューブはどちらもタンパク質低吸着チューブを使用

コード No.	品名	容量	希望納入価格(円)
058-09261	F° EV-Save™ 細胞外小胞 ブロッキング試薬	1 mL	9,800

抗 CD9, モノクローナル抗体(1K) **NEW**

- 高感度ヒト/ウシCD9抗体
- 安価
- 交差性: ヒト, ウシ
- アプリケーション: Western blot, ELISA, Flow Cytometry, Immunoprecipitation



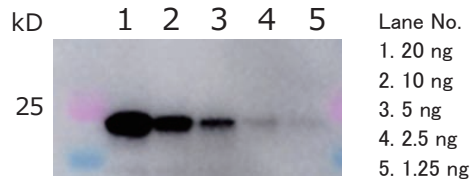
COLO201細胞由来エクソソーム

- 【注意】**
- ・マウスCD9は認識しません。
 - ・ラットCD9に弱い交差性を示します。
 - ・ウエスタンブロットでは非還元検体をご使用下さい。

コード No.	品名	容量	希望納入価格(円)
018-27761	F° 抗CD9, モノクローナル抗体(1K)	20 μL	9,000
014-27763		100 μL	30,000

抗 CD81, モノクローナル抗体(17B1) **NEW**

- 高感度ヒト/ウシCD81抗体
- 安価
- 交差性: ヒト, ウシ
- アプリケーション: Western blot, ELISA, Flow Cytometry, Immunoprecipitation



COLO201細胞由来エクソソーム

- 【注意】**
- ・マウス及びラットCD81は認識しません。
 - ・ウエスタンブロットでは非還元検体をご使用下さい。

コード No.	品名	容量	希望納入価格(円)
015-27771	F° 抗CD81, モノクローナル抗体 (17B1)	20 μL	9,000
011-27773		100 μL	30,000

エクソソーム

遺伝子

生理活性

培養

細胞機能解析

機器・器材

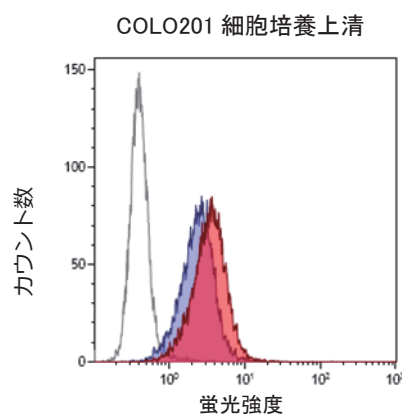
抗体・アッセイ

お知らせ

抗 CD63, モノクローナル抗体(3-13), フルオレセイン結合

NEW

- 高感度ヒトCD63抗体標識品
- 安価



□ アイソタイプコントロール ■ 本品 ■ 他社品

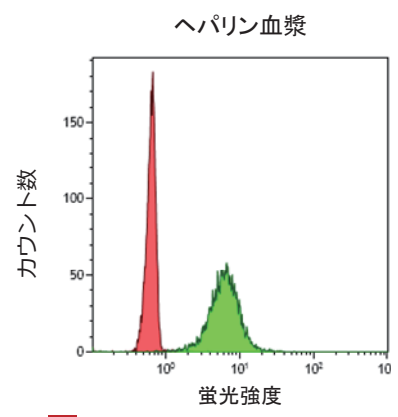
【注意】
・マウス及びラット、ウシCD63を認識しません。

コード No.	品名	容量	希望納入価格(円)
018-27641	Ref 抗CD63, モノクローナル抗体(3-13), フルオレセイン結合	25 回用	13,000
014-27643		100 回用	45,000

PS Capture™ エクソソーム フローサイトメトリーキット

NEW

- 検体から直接検出可能(単離不要)
- 単離から染色まで3時間で完了



■ PE標識アイソタイプコントロール
■ PE標識抗ヒトCD9抗体

コード No.	品名	容量	希望納入価格(円)
297-79701	F PS Capture™ エクソソーム フローサイトメトリーキット	300 回用	30,000

その他の抗体

コード No.	品名	容量	希望納入価格(円)
016-27061	F 抗CD63, モノクローナル抗体(3-13)	20 μL	9,000
012-27063		100 μL	30,000
NEW 013-27711	F 抗CD63, モノクローナル抗体(3-13), ビオチン結合	20 μL	12,000
019-27713		100 μL	40,000
NEW 011-27751	Ref 抗CD63, モノクローナル抗体(3-13), 赤色蛍光色素(635)結合	25 回用	13,000
017-27753		100 回用	45,000

エクソソーム
遺伝子
生理活性
培養
細胞機能解析
機器・器材
抗体・アッセイ
お知らせ

水平型共培養プレート UniWells™ **NEW**



UniWells™ Horizontal Co-Culture Plateは2つのウェルを水平方向につなげた新しい共培養容器です。

- 顕微鏡観察が容易
- ウェル間のフィルターが目詰まりしにくい
- それぞれの細胞群を独立して培養可能



■使用例 -エクソソームの取り込み-

細胞から放出されるエクソソームが拡散し、フィルターを透過して別の細胞に取り込まれるかを確認するため、UniWells™ Horizontal Co-Culture Plateを使用して下記実験を行いました。

細胞が通り抜けられないサイズのフィルター(0.6 μm)

細胞群A
核を赤色にラベル

細胞群B
CD63-GFP融合タンパク質を発現

細胞同士が混ざることなく、細胞群Bからのエクソソームが細胞群Aに取り込まれた。

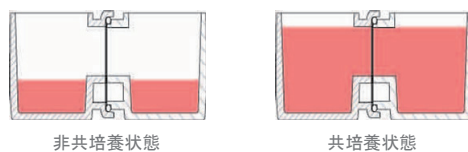
■使用方法

◆接続しての使用

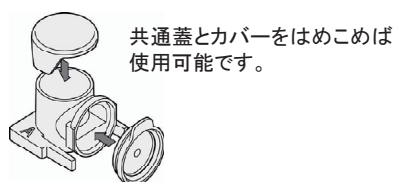


接続方法は下記の2種類の方法をご利用下さい。

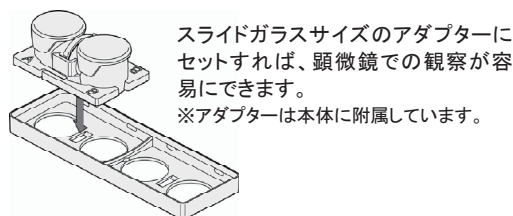
- 単体で培養していたウェルを、一度培養液を吸引して接続する。
- 最初に接続し、培養液量を増やして共培養状態にする。



◆単体での使用



◆顕微鏡での使用



コード No.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
384-14421	2501-02FW	UniWells™ Horizontal Co-Culture Plate	10 セット(20 個入り)	58,000
388-14441	2525-06FW	UniWells™ Filter 0.6μm	50 枚	23,000
381-14431	2525-003FW	UniWells™ Filter 0.03μm	50 枚	35,000
385-14451	2596-01FW	UniWells™ Adapter 96	1 個	30,000

研究の助けになるかも？ 注目のカタログをご紹介します

カタログのご紹介

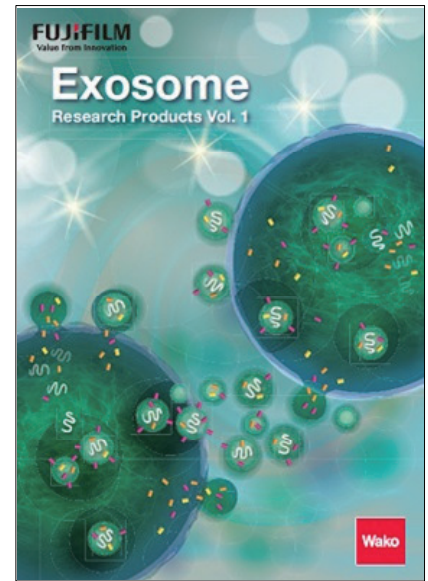
Wako

Exosome Research Products vol.1

本カタログは弊社のエクソソームに関する情報が詰まった一冊です。金沢大学医学系免疫学 華山力成先生による総説「エクソソームとは？」を始め、エクソソーム研究の新規技術であるPSアフィニティー法の原理、弊社エクソソーム製品の紹介やアプリケーションデータなどを掲載しております。既にエクソソーム研究をされている研究者はもちろん、これから研究を始める方も必携です。

■掲載内容 (全28ページ)

- | | |
|--|--|
| 1. 総説「エクソソームとは?」 | 5. PS Capture™ Exosome ELISA Kit
-アプリケーションデータ |
| 2. PSアフィニティー法について | 6. Q&A・トラブルシューティング |
| 3. MagCapture™ Exosome Isolation Kit PS
-各種サンプルからの前処理プロトコール
-アプリケーションデータ | 7. 関連製品 |
| 4. PS アフィニティー法のELISAへの応用 | 8. 価格表 |



核酸抽出・精製試薬カタログ

弊社取り扱いの核酸抽出・精製試薬を掲載したカタログです。弊社製品のみならず、ニッポンジーン、協同インターナショナル(Genotek)、倉敷紡績の製品を紹介しております。検体や核酸(DNA/RNA)の種類によって、適切な試薬が分かるフローチャートもあります。

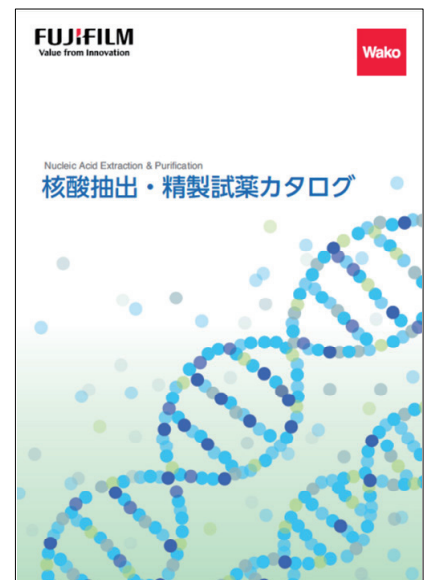
■掲載内容 (全64ページ, 97コード)

1. RNA抽出・精製
2. microRNA抽出・精製
3. DNA抽出・精製
4. 核酸採取・保存
5. 核酸分離システム 装置・抽出試薬

検索機能: 核酸抽出・核酸精製

核酸抽出	核酸精製	抽出・精製	抽出・精製	抽出・精製	抽出・精製	抽出・精製	抽出・精製	抽出・精製	抽出・精製	抽出・精製
総説	抽出試薬	抽出試薬	抽出試薬	抽出試薬	抽出試薬	抽出試薬	抽出試薬	抽出試薬	抽出試薬	抽出試薬
抽出試薬	抽出試薬	抽出試薬	抽出試薬	抽出試薬	抽出試薬	抽出試薬	抽出試薬	抽出試薬	抽出試薬	抽出試薬

フローチャートを使えば検体や核酸の種類から実験系に適した製品を選ぶことができます。



カタログ請求の方法

弊社や取り扱いメーカーが発行しているカタログを請求するには弊社ホームページの「製品カタログ請求ページ」が便利です。

製品カタログ請求ページ

<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/catalog/index.html>

当ページに掲載されていないカタログやパンフレットも多数ご用意しております。ご要望の際は弊社営業員または販売代理店へお問い合わせ下さい。



エクソソーム
遺伝子
生理活性
培養
細胞機能解析
機器・器材
抗体・アッセイ
お知らせ

スピнкаラムを用いた糞便からのDNA抽出・精製キット

ISOSPIN Fecal DNA



本品は、糞便からDNAを抽出・精製するためのキットです。糞便に至適化した抽出液とビーズビーティングによる物理的な破碎の併用によって、強固な細胞壁を有する微生物からもDNAを抽出することが可能です。また、精製工程においては、独自開発したスピнкаラムを採用しており、フェノールやクロロホルムなどの毒性のある有機溶媒を使用することなく、迅速・簡便にDNAを精製することが可能です。

特長

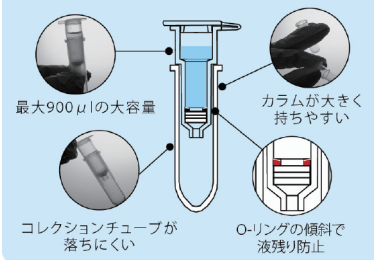
- 30分間～1時間で抽出・精製が可能
- 強固な細胞壁を有する微生物からも抽出可能
- フェノール・クロロホルム不要
- RNase A 添付（別途購入不要）



キット内容

- ▶ FE1 Buffer35 mL×1本
- ▶ FE2 Buffer4.5 mL×1本
- ▶ FB Buffer40 mL×1本
- ▶ FW Buffer40 mL×1本
- ▶ TE (pH 8.0)5.0 mL×1本
- ▶ RNase A0.5 mL×1本
- ▶ Beads Tube50本×1袋
- ▶ Spin Column50本×1袋

自社開発のスピнкаラムを採用



実験例：16S rRNA菌叢解析

市販されている採便キット(C社及びD社)で採取・保存したヒト糞便サンプル4検体から、ISOSPIN Fecal DNA (本品)を用いてDNAを抽出・精製した。抽出したDNAは次世代シーケンサー(MiSeq, illumina社)を用いて、16S rRNA菌叢解析(系統分類解析)を行った。



結果

本品で抽出したDNAを用いて、次世代シーケンサーによる菌叢解析を行うことができた。また、2種類の採便キットでそれぞれ再現性の高い結果が得られた。

コード No.	品名	容量	希望納入価格(円)
315-08621	ISOSPIN Fecal DNA 匁	50 回用	48,000

※使用上のご注意：本品以外にビーズ式破碎装置(2mLチューブ対応のもの)が必要です。

ウイルス二本鎖RNA精製キット (植物・真菌用)

NEW ISOVIRUS

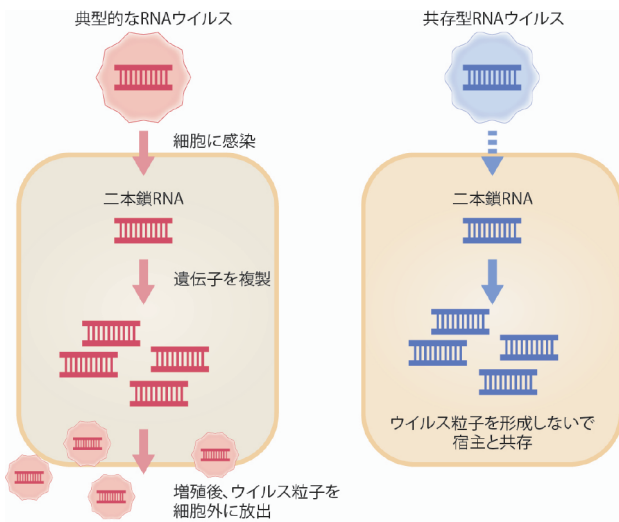


ISOVIRUS (アインゾウイルス) は、植物や真菌試料からウイルス等に由来する長鎖の二本鎖RNA (dsRNA) を選択的に抽出・精製するためのキットです。本キットは、dsRNAがセルロース担体へ特異的に吸着する基本原理を利用しており、得られたdsRNAは、RNAシーケンス等のアプリケーションに使用可能です。

特長

- 身近な試料からRNAウイルスを探索可能
 - 200bp以上の長鎖dsRNAを精製可能
 - 精製dsRNAは、網羅的RNAウイルス探索手法FLDS*に使用可能
- ※FLDS; fragmented and loop primer ligated dsRNA sequencing

■ 宿主とRNAウイルスとの関係



RNAウイルスに感染した細胞内では、宿主のシステムを利用してウイルスの遺伝子が複製されます。複製後、宿主細胞を壊して細胞外に出るウイルスがよく知られていますが、細胞の中でウイルス粒子を形成せず宿主と共存するウイルスも報告されています。

[参考文献]

- 1) Ryo Okada, Eri Kiyota, Hiromitsu Moriyama, Toshiyuki Fukuhara, Tomohide Natsuaki : *J Gen Plant Pathol*, **81**, 103 (2015).
- 2) Ioannis E. Tzanetakis, Robert R. Martin : *J Virol Methods*, **149**, 167 (2008).
- 3) Morris, T.J., Dodds, J.A. : *Phytopathology*, **69**, 854 (1979).
- 4) Richard Franklin : *Proc Natl Acad Sci USA*, **55**, 1504 (1966).
- 5) Syun-ichi Urayama, Yoshihiro Takaki, Shinro Nishi, Yukari Yoshida-Takashima, Shigeru Deguchi, Ken Takai, Takuro Nunoura : *Mol Ecol Resour*, **18**, 1444 (2018).

■ 実験例 総核酸からdsRNAの単離・精製

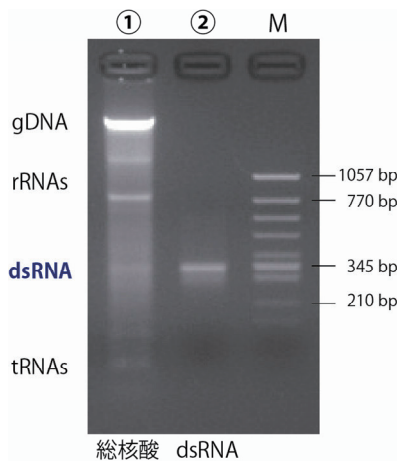
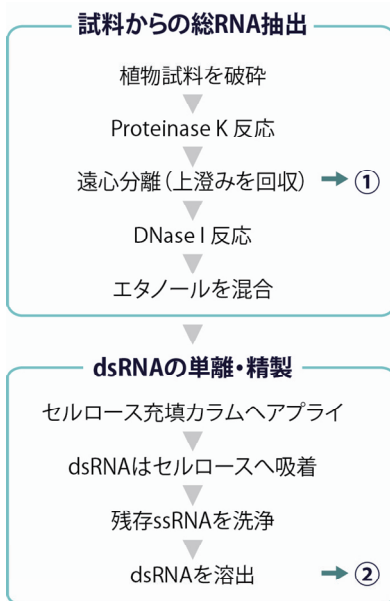


図 非変性アガロースゲル電気泳動像
M: OneSTEP Marker 5 (φ X174/HincII digest), 1 μL泳動。
EtBr入り3% gel (Agarose 21) in TAE, 100V, 23 min.

二本鎖RNA(0.3kbp dsRNA)は、相補的な一本鎖RNAをそれぞれ*in vitro*転写反応で合成し、混合して二本鎖を形成させることで構築しました。

本キットの抽出液中で破碎したキャベツ(60 mg)に、用意したdsRNAを添加したあと Proteinase Kで処理し、遠心分離で夾雑物を除いた上清を回収しました(図レーン①, 15 μL泳動)。

続けて本キットのプロトコールに従って実験を進め、セルロース充填カラムに吸着させたdsRNAを100 μLの溶出液で溶出し、精製されたdsRNA溶液を得ました(図レーン②, 15 μL泳動)。

結果 本キットで、総核酸(DNA, 一本鎖RNA, dsRNA)からdsRNAを単離・精製することができました。

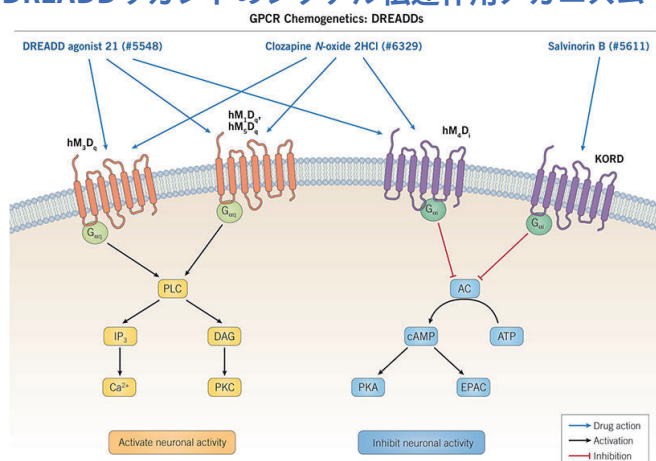
コード No.	品名	容量	希望納入価格(円)
NEW 310-08811	ISOVIRUS	20 回用	55,000

本品は、国立研究開発法人 海洋研究開発機構(布浦拓郎博士・平井美穂氏・浦山俊一博士(現・筑波大学))及び新学術領域研究“ネオウイルス学”の研究成果をもとに開発されました。

DREADDリガンド

Tocris社では、DREADD (Designer Receptors Exclusively Activated by Designer Drugs) に対するリガンドを取り扱っています。DREADDは、遺伝子変異を加えたGタンパク質共役受容体(GPCR)であり、本来の内在性リガンドとは反応せず、人工的に合成されたリガンド(デザイナーリガンド/デザイナー薬剤)にのみ活性化されます。また、DREADDは、野生型の受容体と機能的に類似していることが報告されています。特定の細胞にDREADDを発現させることで、シグナル伝達を操作することができるため、GPCRシグナル伝達研究に有用です。

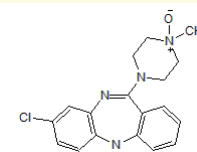
■DREADDリガンドのシグナル伝達作用メカニズム



DREADDリガンドのG_{αq}-DREADDsへの結合は、ニューロンの発火を引き起こすのに対し、G_{αi}-DREADDsへの結合は、ニューロンの活動を抑制する。クロザピンN-オキシド二塩酸塩及びDREADDアゴニスト21は、非選択性ムスカリンDREADDアゴニストであり、発現された特定の受容体によりニューロンの活動を活性化または抑制できる。サルビノリンBは、G_{αi}シグナリングに連結するKORD受容体選択的であるので、ニューロンの活動を抑制する。

コード No.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
558-33881	4936/10	Clozapine N-oxide	10 mg	40,000
554-33883	4936/50		50 mg	158,000
552-33921	6329/10	Clozapine N-oxide dihydrochloride	10 mg	36,000
558-33923	6329/50		50 mg	155,000

クロザピン(メーカーコード : 0444)の代謝物。in vitroにおいて、ヒトムスカリンデザイナー受容体(DREADDs)を活性化する。in vitroにおいて、hM₁ DREADDsを発現する海馬ニューロンを抑制する。マウスにおいて、脳室内投与によりGs-linked DREADDs-AgRPを活性化する。P-糖タンパク質(P-gp)排出ポンプの基質であることが示されている。二塩酸塩(メーカーコード : 6329)は、水溶性タイプ。



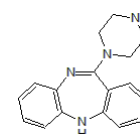
CAS RN® 34233-69-7

555-33891	5548/10	DREADD agonist 21	10 mg	56,000
551-33893	5548/50		50 mg	235,000
559-33931	6422/10	DREADD agonist 21 dihydrochloride	10 mg	47,000
555-33933	6422/50		50 mg	201,000

強力なムスカリンhM₃D_q DREADDアゴニスト。pEC₅₀(in vitro)=8.91(hM₁D_q)、8.48(hM₃D_q)、7.77(hM₁D_i)。

野生型受容体と比べ、hM₁D_q及びhM₁D_iに10倍以上の親和性を示す。また、野生型M₃受容体にはほとんど活性を示さない。in vivoにおいて、hM₃D_q DREADDsを発現している神経細胞を活性化し、hM₁D_iを発現している神経細胞の活性を抑制する。優れた脳透過性を示す。

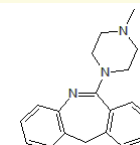
二塩酸塩(メーカーコード : 6422)は、水溶性タイプ。



CAS RN® 56296-18-5

558-33901	5549/10	Perlapine	10 mg	46,000
554-33903	5549/50		50 mg	194,000

強力なムスカリンhM₃D_q DREADDアゴニスト。pEC₅₀(in vitro)=8.38(hM₂D_q)、8.08(hM₃D_q)、7.27(hM₁D_i)。hM₃受容体と比べてhM₃D_q受容体に対し、10,000倍以上の選択性を示す。

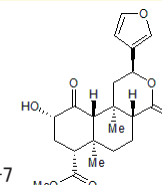


CAS RN® 1977-11-3

555-33911	5611/1	Salvinorin B	1 mg	25,000
-----------	--------	--------------	------	--------

強力な選択的なκ-オピオイドDREADD(KORD)アクチベーター(EC₅₀=11.8nmol/L)。内在性κオピオイド受容体及び他の関連したターゲットと比べ、KORD選択性を示す。野生型マウスにおいて、鎮痛または運動失調作用を示さない。KORD発現モデルマウスにおいて、神経の過分極を誘導し、自発運動及び摂食行動を調節する。脳透過性。

サルビノリンA(メーカーコード : 2134)の代謝物。



CAS RN® 92545-30-7

ケモジェネティクスに有用なリガンド

PSEMs



Tocris社では、PSAMs (Pharmacologically Selective Actuator Modules) に対するリガンドであるPSEMs (Pharmacologically Selective Effector Molecules) を取り扱っています。

PSAMは、一つまたは二つの遺伝子変異を加えた α 7nAChR性アセチルコリン受容体 (α 7nAChR) のリガンド結合ドメインをポアドメインに組み込んだイオンチャンネルです。アセチルコリンとは結合せず、PSEMとのみ選択的に結合します。

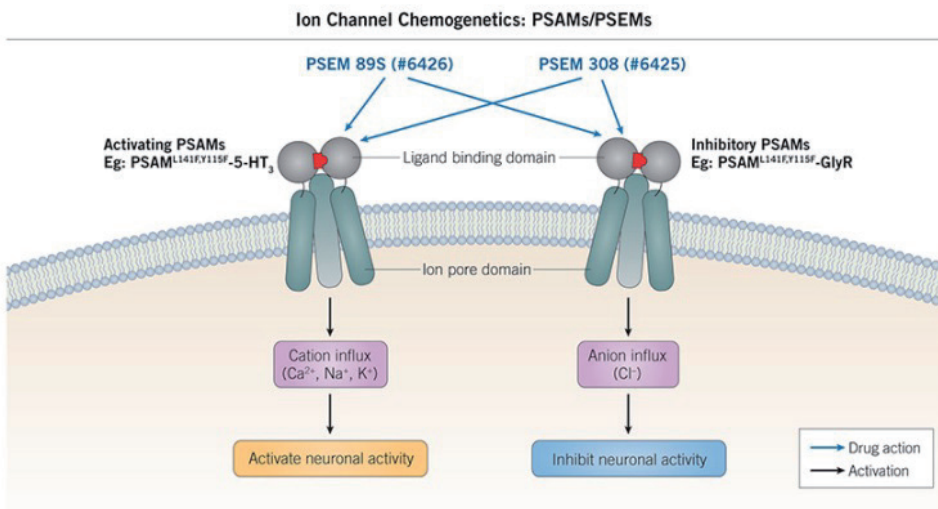
変異型 α 7nAChRとリガンドの異なるさまざまなイオンチャンネルのポアドメインの組み合わせにより、陽イオンまたは陰イオンの流入をコントロールすることができるキメライオンチャンネルであるPSAMが開発されています。

PSAMの命名法:

PSAMは、 α 7nAChRの遺伝子変異と α 7nAChRをポアドメインに組み込んだイオンチャンネルの組み合わせにより命名されます。

例) PSAM^{L141F}-GlyR, PSAM^{L141F,Y115F}-GlyR, PSAM^{L141F,Y115F}-5-HT₃, PSAM^{L141F,Y115F}-GABA_C

■PSEMsの作用メカニズム

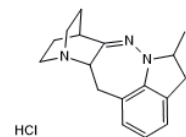


活性型PSAMsは、5-HT₃のようなカチオン選択的チャンネルのイオンポアドメインと変異型 α 7nAChRリガンド結合ドメインの組み合わせから成る。活性型PSAMsにPSEMsが結合すると、カチオンが流入し、神経細胞が活性化される。抑制型PSAMsは、GlyRのようなアニオン選択的チャンネルのイオンポアドメインと変異型 α 7nAChRリガンド結合ドメインの組み合わせから成る。抑制型PSAMsにPSEMsが結合すると、アニオンが流入し、神経細胞の活性を抑制する。

※本品は、Howard Hughes Medical Institute, Janelia Research CampusよりTocris社がライセンスを受けて販売しています。

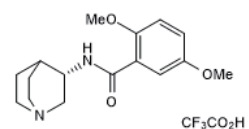
コード No.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
556-33941	6425/5	PSEM 308 hydrochloride	5 mg	47,000
552-33943	6425/25		25 mg	185,000

PSAMアゴニスト。PSAM^{L141F}-GlyRキメライオンチャンネルを活性化する。*in vivo*において、PSAM^{L141F}-GlyRを発現しているニューロンの活性を抑制し、PSAM^{L141F,Y115F}-5-HT₃イオンチャンネルを発現している青斑核ノルアドレナリン作動性ニューロンを活性化する。



553-33951	6426/5	PSEM 89S	5 mg	47,000
559-33953	6426/25		25 mg	185,000

PSAMアゴニスト。*in vitro*においてPSAM^{L141F,Y115F}-5-HT₃キメライオンチャンネルを発現している皮質ニューロンを活性化し、PSAM^{L141F}-GlyRを発現しているニューロンの活性を抑制する。マウス (*in vivo*)において、PSAM^{L141F}-GlyRキメライオンチャンネルを導入された視床下部AGRPニューロンを抑制し、摂食を抑制する。脳透過性。



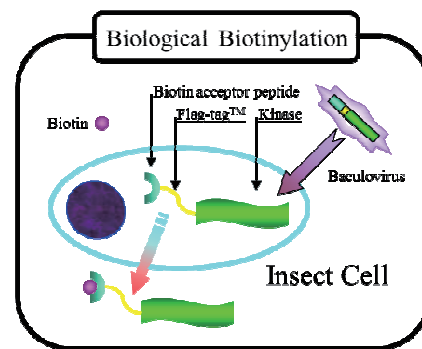
CAS RN® 1336913-03-1

NEW ビオチン化キナーゼタンパク質

カルナバイオサイエンス社では、キナーゼのN末端のみをバイオロジカルにビオチン化したビオチン化キナーゼタンパク質 (BTN-kinase) を提供しています。表面プラズモン共鳴 (SPR) やバイオレイヤー干渉法 (BLI) といった物質間の結合親和性など相互作用を評価する解析機器での使用に最適です。

また、ビオチンとstreptavidinとの強い結合を利用して、FRETやELISAなどのキナーゼアッセイにも応用可能です。

この度、BTN-Tyro3、BTN-Mer、BTN-CDK9、BTN-GSK3βがラインアップに加わりました。



■ビオチン化キナーゼ製品の特長

- 純度規格は原則>80%
- 活性化処理にてラグの無い高活性品を提供
- 製品のビオチン化率>90%
- 活性化処理をしていないnon-activatedタイプもラインアップ

コード No.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)	コード No.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
382-01531	08-401-20N	BTN-ABL(ABL1)	10 µg	58,500	386-09873	12-407-20N	BTN-DGK ι (DGKI)	10 µg	234,000
385-01641	09-432-20N	BTN-ACTR2B (ACVR2B)	10 µg	58,500	383-09883	12-408-20N	BTN-DGK κ (DGKK)	10 µg	234,000
380-01451	01-401-20N	BTN-AKT1	10 µg	58,500	388-01631	09-411-20N	BTN-DLK (MAP3K12)	10 µg	58,500
387-01461	01-402-20N	BTN-AKT2	10 µg	58,500	380-01571	08-415-20N	BTN-EGFR	10 µg	58,500
389-01541	08-405-20N	BTN-ALK	10 µg	58,500	383-01561	08-410-20N	BTN-EGFR [T790M/L858R]	10 µg	58,500
387-01581	08-429-20N	BTN-ALK[L1196M]	10 µg	58,500	384-01611	08-437-20N	BTN-FAK(PTK2)	10 µg	58,500
388-01491	05-401-20N	BTN-AurA(AURKA)	10 µg	58,500	387-01601	08-435-20N	BTN-FGFR1 ^{**}	10 µg	58,500
—	05-402-21N	BTN-AurB(AURKB) /INCENP	10 µg	58,500	387-12691	08-435-23N	BTN-FGFR1 [non-activated]	10 µg	58,500
386-01551	08-407-20N	BTN-AXL	10 µg	58,500	384-01591	08-433-20N	BTN-FGFR3 ^{**}	10 µg	58,500
380-01951	08-479-20N	BTN-BMX	10 µg	58,500	380-02171	08-436-20N	BTN-FGFR4	10 µg	58,500
387-14911	09-422-20N	BTN-BRAF	10 µg	78,000	389-01801	08-454-20N	BTN-FLT3	10 µg	58,500
381-01621	08-480-20N	BTN-BTK ^{**}	10 µg	58,500	386-01811	08-455-20N	BTN-FMS(CSF1R)	10 µg	58,500
380-14761	08-417-20N	BTN-BTK[C481S] ^{**}	10 µg	58,500	381-02081	08-468-20N	BTN-FYN[isoform a]	10 µg	58,500
387-14771	08-417-23N	BTN-BTK[C481S] [non-activated]	10 µg	58,500	382-14721	04-441-20N	BTN-GSK3 β (GSK3B)	10 µg	58,500
386-10081	08-480-23N	BTN-BTK [non-activated]	10 µg	58,500	382-01771	08-441-20N	BTN-IGF1R ^{**}	10 µg	58,500
384-14781	08-418-20N	BTN-BTK[T316A] ^{**}	10 µg	58,500	380-01711	05-412-20N	BTN-IKK α (CHUK)	10 µg	58,500
380-14881	08-418-23N	BTN-BTK[T316A] [non-activated]	10 µg	58,500	387-02441	05-412-11-20N	BTN-IKK α (CHUK) [inactive mutant]	10 µg	58,500
381-14791	08-419-20N	BTN-BTK[T474I] ^{**}	10 µg	58,500	381-01501	05-484-20N	BTN-IKK β (IKBKB)	10 µg	58,500
387-14891	08-419-23N	BTN-BTK[T474I] [non-activated]	10 µg	58,500	384-01851	09-445-20N	BTN-IRAK4	10 µg	58,500
384-14801	08-420-20N	BTN-BTK[T474S] ^{**}	10 µg	58,500	383-02041	08-481-20N	BTN-ITK ^{**}	10 µg	78,000
380-14901	08-420-23N	BTN-BTK[T474S] [non-activated]	10 µg	58,500	389-01781	08-444-20N	BTN-JAK1	10 µg	58,500
385-14711	04-411-20N	BTN-CDK9/CycK	10 µg	58,500	386-02031	08-445-20N	BTN-JAK2	10 µg	78,000
384-14703	04-410-20N	BTN-CDK9/CycT1	10 µg	58,500	387-01841	08-491-20N	BTN-KDR(VEGFR2)	10 µg	58,500
381-01481	02-417-20N	BTN-CHK1 (CHEK1)	10 µg	58,500	381-14811	08-456-21N	BTN-KIT ^{**}	10 µg	58,500
389-02021	08-414-20N	BTN-DDR2 ^{**}	10 µg	58,500	383-01821	08-470-20N	BTN-LCK	10 µg	58,500
384-09813	12-401-20N	BTN-DGK α (DGKA)	10 µg	125,000	380-01831	08-471-20N	BTN-LYN α	10 µg	58,500
385-09821	12-402-20N	BTN-DGK β (DGKB) ^{**}	10 µg	125,000	388-02471	07-441-10-20N	BTN-MAP2K1 [inactive]	10 µg	58,500
382-09831	12-403-20N	BTN-DGK γ (DGKG)	10 µg	125,000	388-01511	07-407-20N	BTN-MAP3K5	10 µg	58,500
389-09841	12-404-20N	BTN-DGK δ (DGKD)	10 µg	125,000	389-14731	08-408-20N	BTN-MER(MERTK)	10 µg	78,000
385-14831	12-415-20N	BTN-DGK ϵ (DGKE)	10 µg	125,000	386-01791	08-451-20N	BTN-MET	10 µg	58,500
383-09903	12-410-20N	BTN-DGK ζ (DGKZ)	10 µg	125,000	380-02051	02-445-20N	BTN-MNK1 (MKNK1)	10 µg	58,500
383-09861	12-406-20N	BTN-DGK η (DGKH)	10 µg	125,000	384-02071	05-433-20N	BTN-NEK9	10 µg	58,500
380-09893	12-409-20N	BTN-DGK θ (DGKQ)	10 µg	125,000	381-02461	04-452-20N	BTN-p38 α (MAPK14)	10 µg	78,000

エクソソーム

遺伝子

生理活性

培養

細胞機能解析

機器・器材

抗体・アッセイ

お知らせ

コード No.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)	コード No.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
380-02431	04-452-10-20N	BTN-p38 α (MAPK14) [inactive]	10 μ g	58,500	—	09-419-21C	BTN-TAK1-TAB1 (MAP3K7) *	10 μ g	58,500
385-01521	07-426-20N	BTN-PAK4	10 μ g	58,500	385-02001	09-441-20N	BTN-TGF β R1 (TGFBRI) (ALK5)	10 μ g	58,500
381-01861	11-401-20N	BTN-PIK3CA/PIK3R1	10 μ g	58,500	387-01961	08-485-20N	BTN-TIE2 (TEK)	10 μ g	58,500
380-12701	11-402-20N	BTN-PIK3CB/PIK3R1	10 μ g	58,500	385-01901	07-438-20N	BTN-TNIIK**	10 μ g	58,500
387-12711	11-403-20N	BTN-PIK3CD/PIK3R1	10 μ g	58,500	384-01971	08-486-20N	BTN-TRKA (NTRK1) *	10 μ g	58,500
384-12721	11-404-20N	BTN-PIK3CG	10 μ g	58,500	383-10091	08-486-23N	BTN-TRKA(NTRK1) [non-activated]	10 μ g	58,500
—	01-438-20N	BTN-PKC η (PRKCH)	10 μ g	58,500	381-01981	08-487-20N	BTN-TRKB (NTRK2) *	10 μ g	58,500
388-01871	01-444-20N	BTN-PKN1	10 μ g	58,500	386-10101	08-487-23N	BTN-TRKB(NTRK2) [non-activated]	10 μ g	58,500
387-01721	05-457-20N	BTN-PLK1	10 μ g	58,500	388-01991	08-497-20N	BTN-TRKC (NTRK3) *	10 μ g	58,500
385-01761	08-438-20N	BTN-PYK2(PTK2B)**	10 μ g	58,500	382-01911	08-447-20N	BTN-TYK2	10 μ g	58,500
384-14921	09-425-20N	BTN-RAF1	10 μ g	58,500	386-14741	08-409-20N	BTN-TYRO3**	10 μ g	58,500
389-01921	08-459-20N	BTN-RET	10 μ g	58,500	383-14751	08-409-23N	BTN-TYRO3 [non-activated]	10 μ g	58,500
384-01471	01-409-20N	BTN-ROCK1	10 μ g	58,500	385-01881	05-479-20N	BTN-WNK1	10 μ g	58,500
382-02011	11-405-20N	BTN-SPHK1	10 μ g	58,500	382-01891	05-482-20N	BTN-WNK4	10 μ g	58,500
381-09703	11-406-20N	BTN-SPHK2	10 μ g	58,500					
386-01931	08-473-20N	BTN-SRC	10 μ g	58,500					
387-02061	04-460-20N	BTN-SRPK1	10 μ g	58,500					
383-01941	08-476-20N	BTN-SYK*	10 μ g	58,500					
387-13073	08-476-23N	BTN-SYK [non-activated]	10 μ g	58,500					

上記製品は全てカルタヘナ法該当及び-80℃保存製品です。また、上記製品以外の容量(例：100 μ g、200 μ g、500 μ gなど)及びバルク包装(mg)もご用意しております。

※製造工程でATP処理を施している製品です。別途、ATP処理を施していない製品「non-activated」タイプも取り揃えております。

細胞培養用ウシ血清アルブミン

NEW CultureSure® アルブミン, ウシ血清由来

本品は、細胞培養用のウシ血清アルブミン(BSA)です。
マイコプラズマ、エンドトキシン、生菌数試験済みのため、細胞培養に安心してご利用頂けます。

特長

- マイコプラズマ試験/エンドトキシン試験/生菌数試験済み
- グロブリン、脂肪酸、プロテアーゼフリー

製品情報

試験項目	規格値
外観	白色～うすい黄褐色又はわずかにうすい緑黄色、結晶～粉末
水溶状	試験適合
乾燥減量(シリカゲル上, 減圧)	実績値集積
pH(100g/L, 25℃)	6.5～7.5
エンドトキシン	3.0 EU/mg以下
グロブリン	試験適合
マイコプラズマ試験	試験適合
遊離脂肪酸	試験適合
プロテアーゼ	試験適合
含量(電気泳動法)	98%以上
生菌数試験	1,000 CFU/g以下

コード No.	品名	規格	容量	希望納入価格(円)
034-25462	CultureSure® アルブミン, ウシ血清由来	細胞培養用	25 g	20,000

■ウシ血清アルブミン一覧表

弊社では用途や試験規格、精製法別にウシ血清アルブミンをラインアップしております。
実験目的や必要な保証項目に応じてお使い下さい。

精製法	品名	コード No.	容量	希望納入 価格(円)	オセア ニア産	プロテアー ゼフリー	グロブリン フリー	脂肪酸 フリー	低エンド キシン	低塩	RIA	pH5.2	細胞 培養	結晶化	
熱処理	Ref ^o アルブミン, ウシ血清由来, 低エンドトキシン	018-25821	50 g	35,200					○						
		014-25823	250 g	85,200											
	Ref ^o アルブミン, ウシ血清由来, IgG/プロテアーゼ不含	014-25781	10 g	12,200		○	○								
		010-25783	50 g	28,200											
	Ref ^o アルブミン, ウシ血清由来, 脂肪酸/IgG/プロテアーゼ不含	017-25771	10 g	15,200											
		013-25773	50 g	40,200		○	○	○							
019-25775		500 g	200,200												
熱処理/溶媒処理	Ref ^o CultureSure [®] アルブミン, ウシ血清由来	034-25462	25 g	20,000		○	○	○	○				○		
	Ref ^o アルブミン, ウシ血清由来, プロテアーゼ不含	014-15151	5 g	5,450											
		010-15153	10 g	9,000		○									
		018-15154	50 g	19,700											
	Ref ^o アルブミン, ウシ血清由来, グロブリン不含	019-15101	10 g	5,800											
		015-15103	50 g	20,800				○							
		013-15104	100 g	32,500											
	Ref ^o アルブミン, ウシ血清由来, グロブリン不含-HG	016-15111	10 g	6,350											
		012-15113	50 g	22,200				○							
		010-15114	100 g	38,200											
	Ref ^o アルブミン, ウシ血清由来, 脂肪酸不含	017-15146	5 g	6,150											
		017-15141	10 g	10,000											
		013-15143	50 g	35,500					○						
		011-15144	100 g	63,000											
	Ref ^o アルブミン, ウシ血清由来, 低塩濃度	013-15121	10 g	5,000											
		019-15123	50 g	17,800											
		017-15124	100 g	28,700							○				
		015-15125	500 g	100,200											
	Ref ^o アルブミン, ウシ血清由来, RIAグレード	010-15131	10 g	8,350											
		016-15133	50 g	29,200								○			
		014-15134	100 g	51,200											
	Ref ^o アルブミン, ウシ血清由来, pH5.2	011-21271	1 g	2,450											
		017-21273	10 g	6,150											
		019-21272	25 g	12,200											
		015-21274	100 g	30,000										○	
		013-21275	500 g	105,000											
		011-21276	1 kg	155,200											
Ref ^o アルブミン, ウシ血清由来, フラクションV, pH7.0	019-27051	10 g	6,800												
	015-27053	50 g	13,500												
	013-27054	100 g	24,500												
	011-27055	500 g	75,900												
Ref ^o アルブミン, ウシ血清由来, 結晶品	016-15091	1 g	4,700												
	016-15096	5 g	16,800												
	012-15093	10 g	24,800											○	
	014-15092	25 g	56,100												
	010-15094	50 g	93,500												
クロマト法	Ref ^o アルブミン, ウシ血清由来, pH7.0, ニュージーランド産	012-23381	5 g	10,700		○							○		
		010-23382	25 g	29,700											

エクソソーム

遺伝子

生理活性

培養

細胞機能解析

機器・器材

抗体・アッセイ

お知らせ

世界初！CLEペプチド販売開始

NEW CLE25 Peptide/TDIF [CLE41/44 Peptide]

PEPTIDE 株式会社 ペプチド研究所

CLEペプチドは、植物中に高度に保存されているCLEタンパク質由来のペプチドホルモンで、細胞間情報伝達物質として植物細胞の増殖・分化の制御や、乾燥ストレスへの応答などに関与することが明らかとなりつつあります。この度、ペプチド研究所ではCLE25 PeptideとTDIF [CLE41/44 Peptide]の販売を開始しました。高純度(98%以上(HPLC))のペプチドを少量包装化し、お求めやすい価格にてご用意しております。

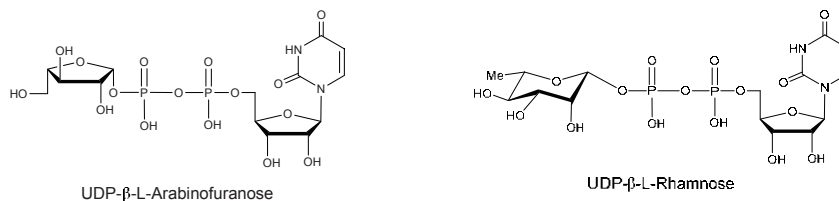
■CLEペプチド

コード No.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
NEW -	4511-v	[F] CLE25 Peptide (Arg-Lys-Val-Hyp-Asn-Gly-Hyp-Asp-Pro-Ile-His-Asn)	0.5 mg	10,000
NEW -	4512-v	[F] TDIF [CLE41/44 Peptide] (His-Glu-Val-Hyp-Ser-Gly-Hyp-Asn-Pro-Ile-Ser-Asn)	0.5 mg	10,000

■関連製品 植物ペプチドホルモン/生合成経路解析用ツール

ペプチド研究所では上記の他にも多数の植物研究に関連した製品を取り扱っております。

製品例



コード No.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
336-44771	4477-s	[F] Phytosulfokine	0.1 mg	5,000
332-44871	4487-s	[F] CEPI (C-Terminally Encoded Peptide 1)	0.1 mg	7,000
NEW 332-44991	4499-s	[F] CIF1 (Casparian Strip Integrity Factor 1)	0.1 mg	10,000
337-32091	3209-v	[F] Z-Ala-Ala-Asn-MCA	5 mg	5,000
335-32271	3227-v	[F] Ac-Glu-Ser-Glu-Asn-MCA	5 mg	10,000
NEW -	23005-s	[F] UDP-β-L-Arabinofuranose	0.1 mg	18,000
NEW -	23009-s	[F] UDP-β-L-Rhamnose	0.1 mg	18,000

バルク容量の対応や糖、ペプチドの合成及び各種誘導体化の受託合成サービスも行っております。ご希望の際はお気軽に弊社へお問い合わせ下さい。

■その他関連製品 各種植物ホルモン/生長調節剤

コード No.	メーカーコード	品名	規格/メーカー	容量	希望納入価格(円)
094-07121	-	[Ref] 3-Indoleacetic Acid	和光一級	1 g	3,000
090-07123	-			5 g	6,000
092-07122	-			25 g	19,000
075-02811	-	Gibberellin A3	生化学用	100 mg	2,550
071-02813	-			1 g	9,000
261-00951	-	[Ref] <i>trans</i> -Zeatin	生化学用	10 mg	8,400
265-00954	-			50 mg	29,500
267-00953	-			100 mg	57,000
-	ASB-00001010-001	[F] Abscisic Acid, (+)-	Chromadex社	1 mg	16,800
-	ASB-00001010-010			10 mg	33,300
165-13831	-	[Ref] 5 Plant Growth Regulators Set A ・Potassium 1-Naphthylacetate (NAA) ・2,4-Dichlorophenoxyacetic Acid Potassium Salt (2,4-D) ・Potassium 3-Indoleacetate (IAA) ・6-Benzylaminopurine (BA) ・6-Furfurylaminopurine (カイネチン)	植物組織培養用	1セット	35,000

エクソソーム
遺伝子

生理活性

培養

細胞機能解析

機器・器材

抗体・アッセイ

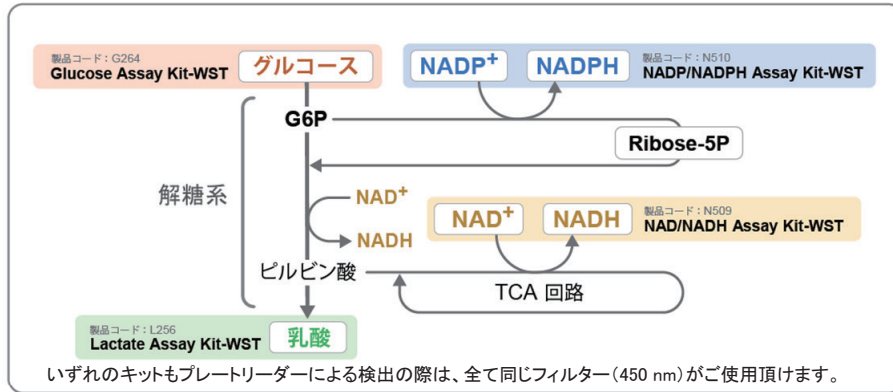
お知らせ

これから始める方へ特におすすめ

細胞内代謝測定キット

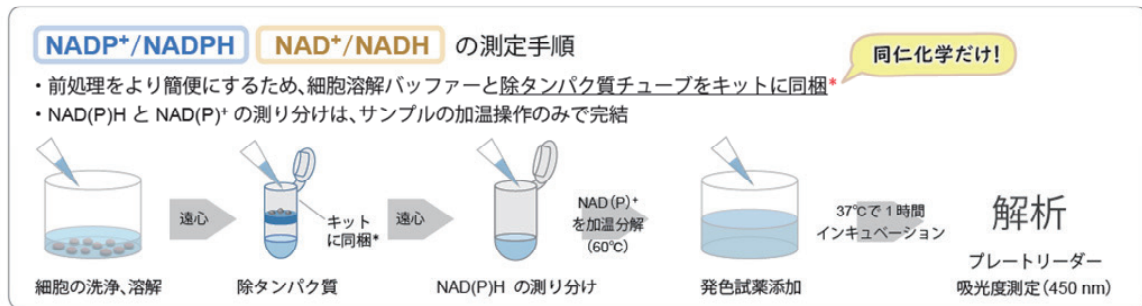
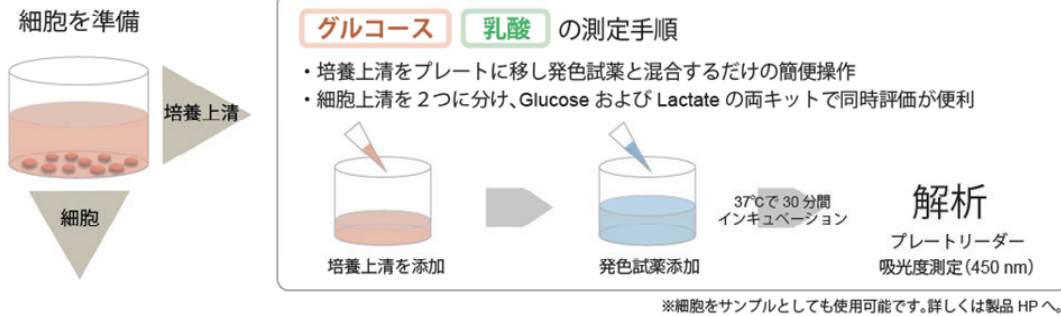


細胞内の代謝システムである、解糖系やTCA回路、ペントース-りん酸経路の解析は、細胞状態を理解する上で重要であり、グルコースや乳酸、NAD(P)⁺/NAD(P)Hなどのエネルギー及び代謝産物を指標に評価されています。



■はじめてでも簡単な操作

はじめて代謝を評価される方々のご要望にお応えし、測定に必要な試薬やコンポーネントを同梱、より使い易い操作性を実現しました。



*本キットでは、n=3で12サンプルと標準サンプル8点の測定が可能です。そのため本キットでは、除タンパク質用チューブを12本同梱しています。

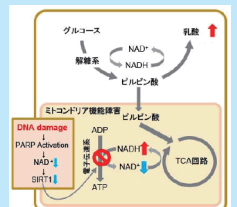
はじめて代謝を測定される方へ

様々な疾患による細胞内代謝の変動を分かりやすい表やマップで紹介しております。また参考論文も掲載しておりますので、論文執筆時の引用文献としてもご活用頂けます。詳細はメーカーホームページをご覧ください。

細胞内代謝 同仁 [検索](#)

代謝への影響因子	乳酸量	NAD ⁺ /NADH比
解糖系阻害による変化(上記データ)	↓	↑
	n/a	↓
ミトコンドリア機能低下	↑	n/a
	↑	(↓ NAD ⁺ 量)
高インスリン血症	↑	n/a
NAMPT [*] (NAD ⁺ 合成酵素)量低下による変化	n/a	(↓ NAD ⁺ 量)

*Nicotinamide phosphoribosyltransferase



コード No.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
343-09281	L256	Ref Lactate Assay Kit-WST	50 tests	29,000
349-09283		200 tests	68,000	
347-09321	N509	Ref NAD/NADH Assay Kit-WST	100 tests	54,000
344-09331	N510	Ref NADP/NADPH Assay Kit-WST	100 tests	54,000
342-09413	G264	Ref Glucose Assay Kit-WST	50 tests	18,000
346-09411		200 tests	38,000	

様々な指標で老化細胞を評価

老化細胞検出試薬・キット



細胞の生存及び死をコントロールするために備わった機能として、アポトーシスやネクローシス、オートファジーは、細胞内機能を理解するうえで非常に重要です。その中でも細胞老化は、近年がん化因子として知られるSASPの発見や、Stem Cell分野での老化現象の発見が認められるなど、各分野で重要視されてきています。なお細胞老化を評価する際には、複数の老化細胞マーカーを指標に解析する必要があります。

Cellular Senescence Plate Assay Kit - SPiDER-βGal 新製品

プレートリーダーによる簡便な検出

- ・簡便な操作で SA-β-gal 活性を数値化
- ・マイクロプレートによる多検体処理

測定操作

プレートリーダー解析

継代数の異なる WI-38 細胞を用い SA-β-gal 発現量の違いで数値化。

Cellular Senescence Detection Kit - SPiDER-βGal

蛍光顕微鏡、FCM※による高感度解析

- ・ X-gal では困難だった定量解析が容易に
- ・ 生細胞、固定化細胞の SA-β-gal 活性を検出

WI-38 細胞 (継代数 10)

WI-38 細胞

継代数 1

継代数 12 (老化細胞)

Number of Cells

Fluorescence intensity

緑色：本キットによる SA-β-gal 染色
赤色：γH2AX 染色
青色：DAPI による核染色

蛍光イメージング(多重染色)

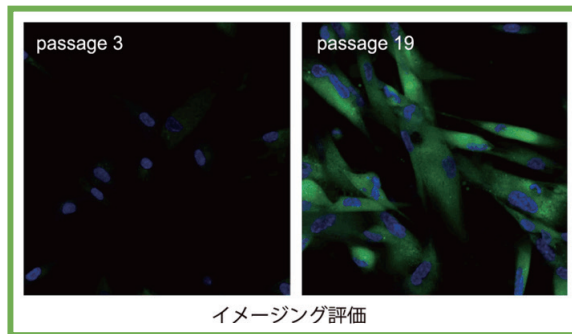
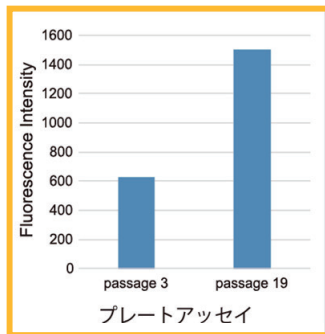
フローサイトメトリー定量解析

老化細胞のモデルとして継代培養を繰り返した WI-38 細胞を用い解析。

※ FCM：フローサイトメトリー

継代老化細胞での評価例

継代数の異なる WI-38 細胞を用い、本キットによるプレートアッセイ(左図)及び Cellular Senescence Detection Kit- SPiDER-β Gal [メーカーコード：SG03]によるイメージング評価(右図)を行いました。



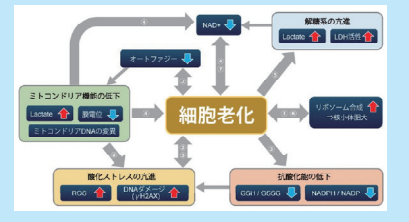
プレートアッセイ(左図)
＜検出条件＞
Ex. 535 nm / Em. 580 nm

イメージング評価(右図)
＜検出条件＞
緑色：Ex. 488 nm / Em. 500-600 nm
(Cellular Senescence Detection Kit - SPiDER-β Gal による SA-β-gal 染色)
青色：Ex. 405 nm / Em. 450-495 nm
(DAPI [メーカーコード：D523]による核染色)

はじめて細胞老化を測定される方へ

細胞老化に関連した研究分野(ミトコンドリア、代謝、酸化ストレス、オートファジー等)をマップで分かりやすく解説しています。また参考論文や試薬選択ガイドも掲載しておりますので、詳細はメーカーホームページをご覧ください。

[老化マップ 同梱](#) [検索](#)



コード No.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
345-09501	SG05	Cellular Senescence Plate Assay Kit - SPiDER-β Gal	20 tests	11,000
341-09503			100 tests	32,000
347-09181	SG03	Cellular Senescence Detection Kit - SPiDER-β Gal	10 assays	38,000

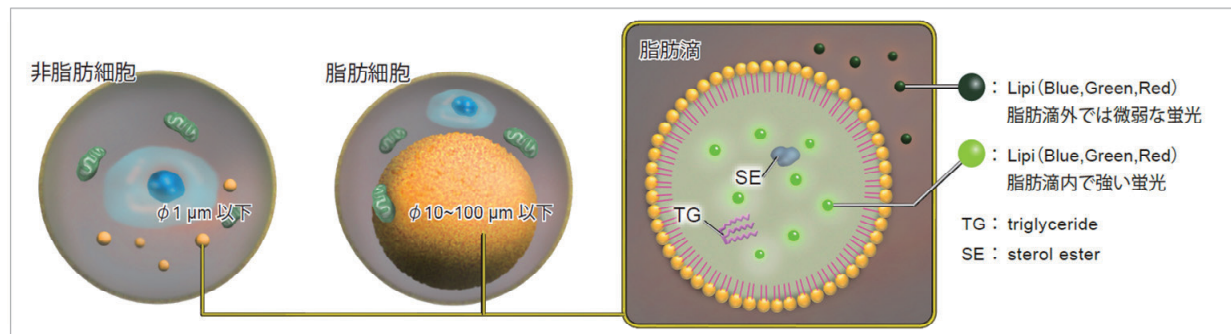
脂肪滴が鮮やかに染まる

脂肪滴染色蛍光試薬



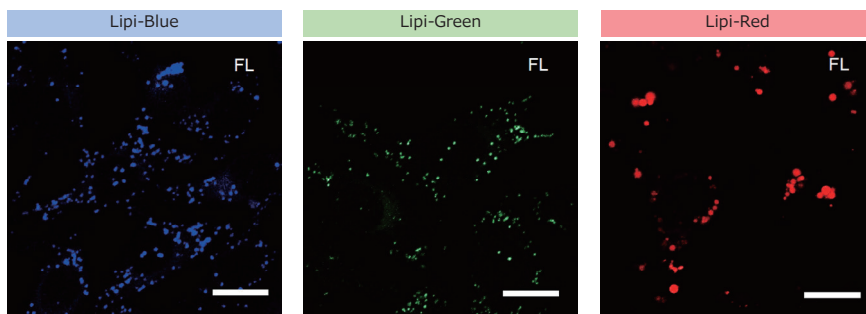
脂肪滴とその機能

脂肪滴は、トリアシルグリセロールやコレステロールエステルなどの中性脂肪が単分層のりん脂質一重膜によって取り囲まれた構造体です。脂肪滴は脂肪細胞のみに存在するわけではなく、すべての細胞に普遍的に存在しています。最近の研究から、脂肪滴はその表面に種々のタンパク質が結合し、体内の脂質代謝制御において重要な役割を担っていることが明らかになってきています。近年、脂肪滴とオートファジー、細胞老化といった細胞内現象との関連性も示唆されており、脂肪滴の形成・成長・融合・分解のメカニズムをより詳細に解明するツールが待ち望まれています。



脂肪滴の染色例

オレイン酸を添加したHeLa細胞を生細胞の状態、Lipiシリーズの各色素にて染色しました。



<染色条件>

HeLa細胞の培養液中に200 μmol/Lオレイン酸を添加、一晚培養後に細胞をPBSで洗浄しLipiシリーズの各色素1 μmol/Lにて15分間染色し観察。

<検出条件>

- Lipi-Blue : Ex. 405 nm/Em. 450-500 nm
- Lipi-Green : Ex. 488 nm/Em. 500-550 nm
- Lipi-Red : Ex. 561 nm/Em. 565-650 nm

スケールバー : 20 μm

市販試薬との比較

Lipiシリーズでは、既存の脂肪滴染色試薬の課題(選択性、フィルター適応性、滞留性)を大幅に改善しました。また色素ラインアップの充実により、多重染色時の色素選択が容易に行えるようになりました。

	同仁化学製品			市販品(T社)		
	Lipi-Blue	Lipi-Green	Lipi-Red	Oil Red O(比色)	Nile Red	試薬B
生細胞の染色	○	○	○	×	○	○
固定化細胞の染色	○	○	○	○	○	○
脂肪滴への選択性(低バックグラウンド)	○	○	○	×	×	△
他色素との共染色*1	○	○	○*2	n.d.	×*3	○
生細胞内での滞留性	○	○	×	n.d.	×	×

*1 : 共染色時の推奨フィルターについては、メーカーホームページ(Q&A)をご覧ください。
 *2 : 緑色蛍光と共染色する際は、550 nm以下の緑色蛍光フィルターを推奨
 *3 : GFP蛍光フィルター(500~540 nm)では漏れ込む

コード No.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
345-09361	LD01	Lipi-Blue	10 nmol	18,000
342-09371	LD02	Lipi-Green	10 nmol	18,000
349-09381	LD03	Lipi-Red	100 nmol	18,000

エクソソーム

遺伝子

生理活性

培養

細胞機能解析

機器・器材

抗体・アッセイ

お知らせ

細胞内の鉄だけを検出

細胞内・ミトコンドリア鉄検出蛍光試薬



FerroOrange及びMito-FerroGreenは、細胞内及びミトコンドリアの鉄を簡便に検出可能な試薬です。試薬を培養細胞に添加するだけで細胞膜を透過し、細胞内のFe²⁺と選択的に反応し強い蛍光を発します。

FerroOrange及びMito-FerroGreenは、岐阜薬科大学薬化学研究室 永澤秀子先生、平山祐先生のご指導の下、製品化しました。

特長

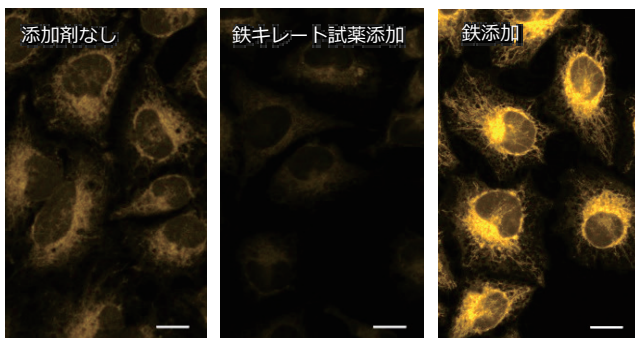
鉄検出時の実験方法及び測定機器に応じて試薬をご選択頂けます。

品名	FerroOrange	Mito-FerroGreen
細胞内の局在	細胞内	ミトコンドリア
蛍光特性	λ ex : 543 nm、λ em : 580 nm	λ ex : 505 nm、λ em : 535 nm
対応装置 (フィルター)	蛍光顕微鏡、プレートリーダー (Cy3, mCherry)	蛍光顕微鏡 (FITC, GFP)
測定対象	生細胞	生細胞

FerroOrange

高感度な検出

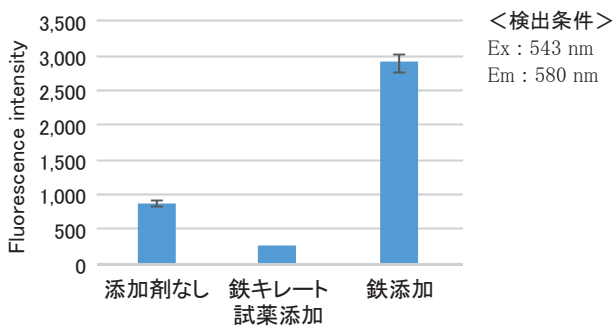
鉄キレート試薬を添加することで無刺激の細胞に比べ蛍光強度が低下したことから、細胞内には内在性のFe²⁺が存在することが確認できました。



<使用細胞> HeLa細胞
<検出条件> Ex : 561 nm / Em : 570-620 nm
スケールバー : 20 μm

プレートアッセイで簡便な数値化

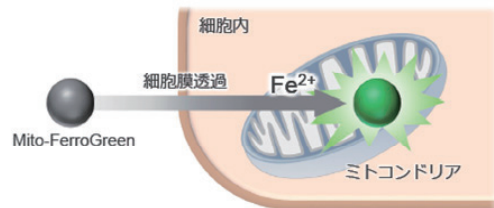
鉄キレート試薬及び鉄の添加による細胞内のFe²⁺量の変化を数値データとして確認できました。



Mito-FerroGreen

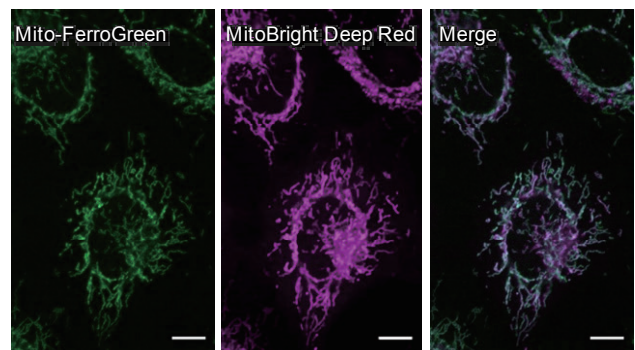
ミトコンドリアへの局在

Mito-FerroGreenは、FeSクラスターやヘム合成の場として知られるミトコンドリア内の鉄(II)イオンと選択的に反応し、強い蛍光を発する試薬です。そのため、ミトコンドリア内鉄(II)イオンのライブセルイメージングに利用することが可能です。



Mito-FerroGreenの局在を確認するため、ミトコンドリア染色試薬(MitoBright Deep Red)と共染色を行ったところ、両試薬の蛍光は重複しており、Mito-FerroGreenはミトコンドリアを選択的に染色していることを確認しました。

実験の詳細はメーカーホームページに掲載しています。



<使用細胞> HeLa細胞
<検出条件>
Mito-FerroGreen Ex : 488 nm / Em : 500-565 nm
MitoBright Deep Red Ex : 640 nm / Em : 656-700 nm
スケールバー : 10 μm

鉄 同仁

コード No.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
342-09533	F374	FerroOrange	1 tube	14,000
346-09531			3 tubes	32,000
344-09211	M489	Mito-FerroGreen	50 μg × 2	25,000

豊富なラインアップ

ES・iPS細胞研究用低分子化合物

Wako

ES・iPS細胞の未分化能維持や分化誘導に関わると報告されている低分子化合物をラインアップしています。さらに新しく、CGP77675, CHIR99021, MF, JNK阻害剤VIIIなどを追加しました。また、Ready-to-useの溶液製品も好評発売中です。ぜひ、ご利用下さい。

[ES・iPS細胞の未分化能維持、リプログラミング効率向上など]

品名	規格	コード No.	容量	希望納入価格(円)
CultureSure® A-83-01【TGF-β RI Kinase InhibitorIV】	細胞培養用	039-24111	2 mg	16,000
		035-24113	10 mg	54,000
ALK4, ALK5, ALK7の選択的阻害剤。ラット・イヌiPS細胞を分化させずに均一に長期間培養できる。また、A-83-01, Y-27632, CHIR99021とともに使用することで、ラット・マウスの成熟肝細胞から <i>in vitro</i> で安定培養が可能な肝前駆細胞へリプログラミングされるとも報告されている。エンドトキシン試験, マイコプラズマ試験, 細胞毒性確認済みの製品。[Li, W., et al. : <i>Cell Stem Cell</i> , 4, 16 (2009).][Katsuda, T., et al. : <i>Cell Stem Cell</i> , 20, 41 (2017).]				
CAS RN® 909910-43-6				
A-83-01, MF【TGF-β RI Kinase InhibitorIV】	細胞培養用	010-26741	5 mg	40,000
		018-26742	25 mg	135,000
原薬等登録原簿(マスターファイル)に登録されている製品。エンドトキシン試験, マイコプラズマ試験, 生菌数試験など実施済み。				
CAS RN® 909910-43-6				
Adrenocorticotrophic Hormone(1-24)(Human)【ACTH】	細胞生物学用	014-26761	1 mg	21,000
血清を含まない培地で、マウスES細胞の分化を抑制しES細胞を増殖させることができる。[Ogawa, K., et al. : <i>Genes Cells</i> , 9, 471 (2004).]				
CAS RN® 16960-16-0				
ALK5 Inhibitor【TGF-β RI Kinase Inhibitor II】	細胞生物学用	012-23021	1 mg	20,400
		018-23023	10 mg	100,000
TGF-β RIキナーゼ/ALK5阻害剤。マウスiPS細胞作製時に山中4因子の <i>Sox2</i> もしくは <i>c-Myc</i> の代替として使用できる。[Maherali N., et al. : <i>Curr. Biol.</i> , 19, 1718 (2009).]				
CAS RN® 446859-33-2				
BIX01294	細胞生物学用	023-16401	2 mg	47,000
ヒストンメチルトランスフェラーゼ阻害剤。神経幹細胞に <i>Oct3/4</i> と <i>Klf4</i> を導入時、iPS細胞作製効率を高める。また、線維芽細胞に <i>Oct3/4</i> と <i>Klf4</i> を導入時に(±)BayK8644とともに使用するとiPS細胞作製効率を高める。[Shi, Y., et al. : <i>Cell Stem Cell</i> , 2, 525 (2008).][Shi, Y., et al. : <i>Cell Stem Cell</i> , 3, 568 (2008).]				
CAS RN® 935693-62-2				
(-)-Blebbistatin	細胞生物学用	021-17041	1 mg	14,000
		027-17043	5 mg	50,000
ミオシン II 特異的阻害剤。ヒトES・iPS細胞をコロニーから単一の細胞に分離したときに起こるブレbbingを抑制し、アポトーシスを防ぐ。[Ohgushi, M., et al. : <i>Cell Stem Cell</i> , 7, 225 (2010).]				
CAS RN® 856925-71-8				
6-Bromoindirubin-3'-oxime【BIO】【GSK-3 InhibitorIX】	細胞生物学用	029-16241	1 mg	20,000
GSK-3阻害剤。フィブラー細胞を含まない培地で、ヒト、マウスES細胞の未分化能を維持できる。[Sato, N., et al. : <i>Nat. Med.</i> , 10, 55 (2004).]				
CAS RN® 667463-62-9				
NEW CGP77675	細胞培養用	034-25521	5 mg	45,000
強力なSrcキナーゼ阻害剤。PD0325901の代替として本品をCHIR99021とともに添加すると、より高品質にES・iPS細胞を培養できると報告されている。エンドトキシン試験済みの製品。[Yagi, M., et al. : <i>Nat. Med.</i> , 548, 224 (2017).]				
CAS RN® 234772-64-6				
CultureSure® CHIR99021	細胞培養用	038-23101	1 mg	12,000
		034-23103	5 mg	40,000
選択性の高いGSK-3β阻害剤。CDKsに対して交差性を示さない。CHIR99021, PD0325901を含む培地でES細胞を培養すると、高効率に分化を抑制できることが報告されている。また、SB431542, CHIR99021, ドルゾモルフィン [®] の3つの低分子化合物を用いて誘導された細胞は、目的細胞への分化効率及び速度が大きく上昇することも報告されている。エンドトキシン試験, マイコプラズマ試験, 細胞毒性確認済み。[Ying, Q.L., et al. : <i>Nature</i> , 453, 519 (2008).][Hou, P., et al. : <i>Science</i> , 341(6146), 651 (2013).][Fujimori, K., et al. : <i>Stem Cell Reports.</i> , 9, 1 (2017).][Katsuda, T., et al. : <i>Cell Stem Cell</i> , 20, 41 (2017).][Yagi, M., et al. : <i>Nat. Med.</i> , 548, 224 (2017).][Yang, J., et al. : <i>Nature</i> , 550, 393 (2017).]				
CAS RN® 252917-06-9				
NEW CHIR99021, MF	細胞培養用	032-25441	5 mg	50,000
		038-25443	25 mg	200,000
原薬等登録原簿(マスターファイル)に登録されている製品。エンドトキシン試験, マイコプラズマ試験, 生菌数試験など確認済み。				
CAS RN® 252917-06-9				
CultureSure® 10mmol/l CHIR99021 DMSO Solution, Animal-derived-free	細胞培養用	038-24681	300 μL	25,000
CHIR99021をDMSOで10mmol/lに調製したもの。製造原料や製造工程中に動物由来物を一切使用していない。フィルター滅菌済み。				
CAS RN® 252917-06-9				
Cyclic Pifthrins-α Hydrobromide	細胞生物学用	036-24001	5 mg	20,000
p53を介するアポトーシスやp53依存性の遺伝子転写に対する可逆的な阻害剤。p53の活性が低下すると、ヒト及びマウス体細胞のリプログラミング効率が向上することが示されている。				
CAS RN® 511296-88-1				
3-Deazaneplanocin A Hydrochloride 【DZNep】	細胞生物学用	049-33701	1 mg	30,000
ヒストンメチルトランスフェラーゼEZH2の阻害剤。パルプロ酸, CHIR99021, ALK-5 Inhibitor, Tranylcypromine, Forskolin, DZNep, TTNPBをともに使用すると化合物のみでiPS細胞を効率的に作製できると報告されている。[Hou, P., et al. : <i>Science</i> , 341(6146), 651 (2013).]				
CAS RN® 120964-45-6				
DNA Methyltransferase Inhibitor【RG108】	遺伝子研究用	041-30101	10 mg	44,000
DNAメチルトランスフェラーゼ阻害剤。低い細胞毒性で細胞増殖を抑える。[Tsumura, A., et al. : <i>Genes Cells</i> , 11, 805 (2006).]				
CAS RN® 48208-26-0				

エクソソーム
遺伝子

生理活性

培養

細胞機能解析

機器・器材

抗体・アッセイ

お知らせ

品名	規格	コード No.	容量	希望納入価格(円)
EHNA Hydrochloride ホスホジエステラーゼ阻害剤、アデノシンデアミナーゼ阻害剤。bFGFの代替として使用でき、フィーダーフリーで効率的、可逆的にヒトES細胞の分化を抑制し、多分化能を維持できる。[Burton, P., et al.: <i>Biochem. J.</i> , 575 , 432 (2010).] CAS RN® 58337-38-5	細胞生物学用	056-08221	10 mg	19,000
GF 109203X プロテインキナーゼC(PKC)阻害剤。U0126とともに使用すると、ヒトES・iPS細胞の未分化状態を安定的に維持する。[Kinehara, M., et al.: <i>PLOS ONE</i> , 8 , e54122 (2013).] CAS RN® 133052-90-1	生化学用	079-03811	1 mg	47,000
H1152 Dihydrochloride ROCK阻害剤。ROCK阻害剤はアポトーシスを阻害し、分散したヒトES細胞の生存率とクローニング効率を高めるとされている。Y-27632より強い阻害活性を持つ。 CAS RN® 871543-07-6	細胞生物学用	088-09281	1 mg	40,000
HA-100 Hydrochloride PKC阻害剤。PD0325901, CHIR99021, A-83-01, LIFとともにiPS細胞を樹立するとき使用すると、フィーダーフリーでリプログラミング効率が改善できる。 [Yu, J., et al.: <i>PLOS ONE</i> , 6 , 3 , e17557 (2011).] CAS RN® 141543-63-7	細胞生物学用	086-10071	10 mg	25,000
IM-12 選択的なGSK-3β阻害剤。PD0325901, IM-12, SB590855, Y-27632, WH-4-023, hLIF, Activin Aをオンフィーダーとともに使用すると、マウスES細胞の基底状態と類似したナイーブ型ヒトES細胞を誘導維持できる。[Theunissen T.W., et al.: <i>Cell Stem Cell</i> , 15 (4), 471 (2014).] CAS RN® 1129669-05-1	細胞生物学用	091-07131	5 mg	19,000
JNK Inhibitor VIII ATP競合的に作用する膜透過性ピリジニルアミド化合物。LIF, CHIR99021, PD0325901, JNK阻害剤VIII, SB203580, A419259, XAV939を含む培地でマウスの8細胞期から単離した割球を培養すると、胎盤になることができる細胞を作製、維持培養することができる。エンドトキシン試験済み。 [Yang, J., et al.: <i>Nature</i> , 550 , 393 (2017).] CAS RN® 894804-07-0	細胞培養用	108-00191	5 mg	45,000
Kenpaullone GSK-3β, CDKsに対する阻害剤。iPS細胞作製時に山中4因子の1つである <i>Klf4</i> の代替として使用できる。また、山中4因子導入時に添加するとリプログラミング効率を向上させる。[Lyssiotis, CA., et al.: <i>Proc. Natl. Acad. Sci. USA.</i> , 106 , 8912 (2009).] CAS RN® 142273-20-9	細胞生物学用	110-00831 116-00833	1 mg 5 mg	11,000 24,000
PD0325901 MAPK阻害剤。CHIR99021とともに使用するとES細胞の自己増殖能を効率的に維持できる。また、本品をSB431542, チアゾピビンとともに使用するとリプログラミング効率が200倍以上改善し、かつリプログラミングがスピードアップすると報告されている。[Ying, QL., et al.: <i>Nature</i> , 453 , 519 (2008).] CAS RN® 391210-10-9	細胞生物学用	162-25291 168-25293	5 mg 25 mg	17,000 68,000
PD173074 FGFR阻害剤。マウスES細胞の自己増殖を促進する。[Ying, QL., et al.: <i>Nature</i> , 453 , 519 (2008).] CAS RN® 219580-11-7	細胞生物学用	160-26831	5 mg	28,000
PD184352 MEK1阻害剤。CHIR99021, SU5402とともに使用するとES細胞の未分化能を維持したまま効率よく培養できる。[Ying, QL., et al.: <i>Nature</i> , 453 , 519 (2008).] CAS RN® 212631-79-3	細胞生物学用	165-26761	5 mg	18,000
PD-98059 MAPK阻害剤。ES細胞の自己増殖を促進する。[Burdon, T., et al.: <i>Dev. Biol.</i> , 210 , 30 (1999).][Hamazaki, T., et al.: <i>Mol. Cell Biol.</i> , 26 , 7539 (2006).] CAS RN® 167869-21-8	生化学用	169-19211	5 mg	19,500
SB203580 MAPK阻害剤。ES細胞の分離と維持に使用される。LIF, CHIR99021, PD0325901, JNK阻害剤VIII, SB203580, A419259, XAV939を含む培地でマウスの8細胞期から単離した割球を培養すると、胎盤になることができる細胞を作製、維持培養することができる。 [Qi, X., et al.: <i>Proc. Natl. Acad. Sci. USA.</i> , 101 , 6027 (2004).][Yang, J., et al.: <i>Nature</i> , 550 , 393 (2017).] CAS RN® 152121-47-6	細胞生物学用	199-16551 195-16553	1 mg 5 mg	22,000 85,000
SB590855 選択的なB-Raf阻害剤。PD0325901, IM-12, SB590855, Y-27632, WH-4-023, hLIF, Activin Aを含む培地でオンフィーダーでヒトiPS細胞を培養すると、マウスES細胞の基底状態と類似したナイーブ型ヒトES細胞へ誘導し、維持できる。エンドトキシン試験済み。[Theunissen T.W., et al.: <i>Cell Stem Cell</i> , 15 (4), 471 (2014).] CAS RN® 405554-55-4	細胞培養用	194-18681	5 mg	35,000
Sodium Butyrate ヒストンデアセチラーゼ阻害剤。ES細胞の自己増殖を促進する。[Ware, CB., et al.: <i>Cell Stem Cell</i> , 4 , 359 (2009).] CAS RN® 156-54-7	-	193-01522	25 g	2,600
SU5402 FGFR1阻害剤。CHIR99021, PD184352とともに使用するとES細胞のマウス未分化能を維持したまま効率よく培養できる。[Ying, QL., et al.: <i>Nature</i> , 453 , 519 (2008).] CAS RN® 215543-92-3	細胞生物学用	197-16731 193-16733	1 mg 5 mg	19,000 57,000
Thiazovivin PD0325901, SB431542とともに使用するとリプログラミング効率が200倍以上改善し、かつ速度があがる。[Lin T., et al.: <i>Nat. Methods</i> , 6 , 805 (2009).] CAS RN® 1226056-71-8	細胞生物学用	202-18011 208-18013	1 mg 5 mg	30,000 90,000
U0126 MEK1/2阻害剤。GF 109203Xとともに使用すると、ヒトES・iPS細胞の未分化状態を安定的に維持できる。[Kinehara, M., et al.: <i>PLOS ONE</i> , 8 , e54122 (2013).] CAS RN® 109511-58-2	生化学用	211-01051	5 mg	25,000
Valproic Acid ヒストンデアセチラーゼ阻害剤。 <i>Oct4</i> , <i>Sox2</i> のみの遺伝子導入で線維芽細胞よりiPS細胞を誘導できる。[Huangfu, D., et al.: <i>Nature Biotechnol.</i> , 26 , 1269 (2008).] CAS RN® 99-66-1	生化学用	227-01071 225-01072	5 g 25 g	3,700 12,500

品名	規格	コード No.	容量	希望納入価格(円)
☐ WH-4-023	細胞生物学用	234-02741	5 mg	32,000
Lck及びSrcキナーゼの阻害剤。PD0325901, IM-12, SB590855, Y-27632, WH-4-023, bLIF, Activin Aをオンフィーダーでも使用すると、マウスES細胞の基底状態と類似したナイーブ型ヒトES細胞を誘導維持することができる。[Theunissen T.W., et al.: <i>Cell Stem Cell</i> , 15(4), 471(2014).] CAS RN® 837422-57-8				
☐ CultureSure® Y-27632	細胞培養用	030-24021	1 mg	15,000
		036-24023	5 mg	40,000
		034-24024	25 mg	150,000
		030-24026	100 mg	照会
ROCK阻害剤。ヒトES・iPS細胞の凍結保存後の生存率とクローニング効率を高める。エンドトキシン試験、マイコプラズマ試験、細胞毒性確認済み。また、EGF, CHIR99021, A-83-01, SB431542, Y-27632とともに使用することでトロフォブラスト幹細胞から胎盤幹細胞を樹立することができることも報告されている。 [Uehata, M., et al.: <i>Nature</i> , 389, 990 (1997).] [Sakamoto, K., et al.: <i>J. Pharmacol. Sci.</i> , 92, 56 (2003).] [Nishimaru, K., et al.: <i>J. Pharmacol. Sci.</i> , 92, 424 (2003).] [Watanabe, K., et al.: <i>Nat. Biotechnol.</i> , 25, 681 (2007).] [Martin-Ibanez, R., et al.: <i>Hum. Reprod.</i> , 23, 2744 (2008).] [Claassen, D.A., et al.: <i>Mol. Reprod. Dev.</i> , 76, 722 (2009).] [Kawamata, M., et al.: <i>Proc. Natl. Acad. Sci. USA</i> , 107, 14223 (2010).] [Ito, H., et al.: <i>Liver Int.</i> , 32, 592 (2012).] [Katsuda, T., et al.: <i>Cell Stem Cell</i> , 20, 41 (2017).] [Okoe, H., et al.: <i>Cell Stem Cell</i> , 22, 50 (2018).] [Ogawa, K., et al.: <i>Sci. Rep.</i> , 8, 3615 (2018).] [Ayabe, H., et al.: <i>Stem Cell Reports</i> , 11, 306 (2018).] CAS RN® 331752-47-7				
☐ Y-27632, MF	細胞培養用	259-00613	5 mg	50,000
		257-00614	25 mg	200,000
原薬等登録原簿(マスターファイル)に登録されている製品。エンドトキシン試験、マイコプラズマ試験、生菌数試験など実施済み。 CAS RN® 331752-47-7				
☐ CultureSure® 10mmol/l Y-27632 Solution, Animal-derived-free	細胞培養用	039-24591	300 µL	30,000
		035-24593	1 mL	85,000
Y-27632を水で10mmol/lに調製したもの。製造原料や製造工程中に動物由来物を一切使用していない。フィルター滅菌済み。 CAS RN® 331752-47-7				

[ES・iPS細胞の分化誘導、脱分化など]

品名	規格	コード No.	容量	希望納入価格(円)
CultureSure® A419259 Trihydrochloride	細胞培養用	034-24801	1 mg	10,000
		030-24803	5 mg	25,000
		038-24804	25 mg	100,000
Srcファミリー阻害剤。本品及び5化合物(CHIR99021, ホルボール12-ミスタート13-アセタード, KY03-1, XAV939, AG1478)を用いると、ヒトiPS細胞をサイトカインやアルブミンなどのタンパク質を使用することなく心筋細胞へ分化誘導できる。エンドトキシン試験、マイコプラズマ試験済み。 CAS RN® 1435934-25-0				
☐ AICAR	細胞生物学用	015-22531	100 mg	10,000
		011-22533	1 g	36,000
AMPK活性化剤。脂肪細胞への分化を阻害する。また、神経幹細胞をアストログリアへ誘導する。 [Giri, S., et al.: <i>Nutr. Metab. (Lond)</i> , (2006).] [Zang, Y., et al.: <i>J. Biol. Chem.</i> , 283, 6201 (2008).] CAS RN® 2627-69-2				
Ciclosporin A	生化学用	031-24931	50 mg	6,500
		037-24933	200 mg	21,000
マウス及びヒトiPS細胞からの心筋及び心筋前駆細胞への誘導効率が向上する。[Fujiwara, M., et al.: <i>PLOS ONE</i> , 6, e16734 (2011).] CAS RN® 59865-13-3				
☐ Ciglitazone	細胞生物学用	030-20981	5 mg	19,000
PPAR γ アゴニスト。ヒト間葉系幹細胞において脂肪細胞への分化を誘導し、骨芽細胞への分化を阻害する。 [Benvenuti, S., et al.: <i>J. Endocrinol. Invest.</i> , 30, RC26 (2007).] CAS RN® 74772-77-3				
☐ CultureSure® CKI-7 Dihydrochloride	細胞培養用	035-23971	5 mg	24,000
カゼインキナーゼ(CKI)阻害剤。SB431542, Y-27632とともに使用することで、血清、フィーダー細胞を含まない培地にてヒトES・iPS細胞を網膜前駆細胞に分化誘導できる。エンドトキシン試験、マイコプラズマ試験、細胞毒性確認済み。[Osakada, F., et al.: <i>J. Cell Sci.</i> , 122, 3169 (2009).] CAS RN® 1177141-67-1				
☐ CultureSure® 3mmol/l CKI-7 Dihydrochloride Solution, Animal-derived-free	細胞培養用	039-24611	1 mL	25,000
CKI-7二塩酸塩を水で3mmol/lに調製したもの。製造原料や製造工程中に動物由来物を一切使用していない。フィルター滅菌済み。 CAS RN® 1177141-67-1				
☐ DAPT【 γ -Secretase Inhibitor IX】	細胞生物学用	043-33581	5 mg	21,000
		049-33583	25 mg	84,000
γ セクレターゼ阻害剤。Notchシグナルを阻害し、ES細胞の胚葉体から神経細胞へ分化誘導できる。 [Nelson, B.R., et al.: <i>Dev. Biol.</i> , 304, 479 (2007).] [Crawford, T.Q., et al.: <i>Dev. Dyn.</i> , 236, 886 (2007).] CAS RN® 208255-80-5				
☐ Dexmethasone	生化学用	047-18863	100 mg	2,550
		041-18861	1 g	6,200
間葉系幹細胞の骨分化を調節する。[Jaiswal, N., et al.: <i>J. Cell. Biochem.</i> , 64, 295 (1997).] CAS RN® 50-02-2				
☐ Dorsomorphin	細胞生物学用	044-33751	1 mg	8,000
		040-33753	5 mg	22,000
AMPK及びBMPシグナルの阻害剤。マウスES細胞において心筋細胞へ分化誘導できる。[Hao, J., et al.: <i>PLOS ONE</i> , 3, e2904 (2008).] CAS RN® 866405-64-3				
☐ DMH1	細胞生物学用	041-33881	10 mg	27,000
選択的なBMP阻害剤。AMPK, ALK5, VEGFR2, PDGFR1には作用しない。マウスES細胞において心筋細胞へ効率よく分化誘導できる。 CAS RN® 1206711-16-1				
☐ Forskolin	生化学用	067-02191	10 mg	15,300
		063-02193	25 mg	32,000
アデニル酸シクラーゼのアクチベーター。bFGFとともに使用すると、間葉系幹細胞において神経細胞へ分化誘導できる。 [Jang, S. et al.: <i>BMC Cell Biol.</i> , 11, 25 (2010).] CAS RN® 66575-29-9				

品名	規格	コード No.	容量	希望納入価格(円)
Re CultureSure® IWP-2 Porcupine (Porcn) の不活化により Wnt タンパク質の パルミチル化を抑制する。ヒト iPS 細胞から心筋細胞へ分化促進することが報告されている。マイコプラズマ試験、細胞毒性確認済み。[Minami, I. et al.: Cell Rep., 2, 1448 (2012).] CAS RN® 686770-61-6	細胞培養用	034-24301	5 mg	22,000
		030-24303	25 mg	88,000
F CultureSure® IWR-1-endo Wnt シグナルの阻害剤。β カテニンを分解する複合体 (Axin2, Apc, Ckl1, Gsk3β から成る) を安定化させ、β カテニンの分解を促進させる。エンドキシン試験、マイコプラズマ試験済みの製品。 CAS RN® 1127442-82-3	細胞培養用	037-25131	5 mg	19,000
		033-25133	25 mg	76,000
F CultureSure® KY03- I Wnt 阻害剤。ヒト ES-iPS 細胞を心筋細胞へ分化誘導させる化合物として KY02111 が報告されているが、本品は血清やタンパク質、サイトカインを使用せずに、より低濃度で効率よく心筋細胞に分化誘導できる。エンドキシン試験、マイコプラズマ試験済み。 [Minami, I. et al.: Cell Rep., 2, 1448 (2012).] CAS RN® 1609117-17-0	細胞培養用	032-24721	2 mg	12,000
		038-24723	10 mg	50,000
		036-24724	25 mg	100,000
F LY294002 ホスファチジルイノシトール 3 キナーゼ阻害剤。マウス ES 細胞のインスリン産生細胞に分化誘導できる。 CAS RN® 154447-36-6	生化学用	129-04861	5 mg	10,000
		125-04863	10 mg	16,000
F PluriStn1 SCD1 阻害剤。ヒト多能性幹細胞から分化させた培養細胞に残存する未分化細胞を選択的に除去する。[Ben-David, U., et al.: Cell Stem Cell, 12, 167 (2013).] CAS RN® 91396-88-2	細胞生物学用	165-27501	10 mg	24,000
		166-23991	5 mg	32,000
F Purmorphamine Hedgehog シグナルのアゴニスト。間葉系前駆細胞や前造骨性細胞の骨芽細胞に分化誘導できる。[Wu, X., et al.: Chem. Biol., 11, 1229 (2004).] CAS RN® 483367-10-8	生化学用	186-01114	50 mg	2,650
		182-01111	250 mg	4,800
F all-trans-Retinoic Acid 神経細胞に分化誘導できる。 CAS RN® 302-79-4	細胞培養用	031-24291	5 mg	20,000
		037-24293	25 mg	80,000
F SB431542, MF ALK4, ALK5, ALK7 阻害剤。ES 細胞由来内皮細胞の増殖、分化、シート形成を促進する。本品と PD0325901、チアソピビンとともに使用するとリプログラミング効率が 200 倍以上改善し、かつ速度があがる。また、本品と CHIR99021、ドルソモルフィン の 3 つの低分子化合物を用いて誘導された細胞は、目的細胞への分化効率及び速度が大きく上昇するとも報告されている。エンドキシン試験、マイコプラズマ試験、細胞毒性確認済み。 [Ogawa, K., et al.: J. Cell. Sci., 120, 55 (2007).] [Lin T., et al.: Nat. Methods, 6, 805 (2009).] [Fujimori, K., et al.: Stem Cell Reports., 9, 1 (2017).] CAS RN® 301836-41-9	細胞培養用	193-18031	5 mg	24,000
		199-18033	25 mg	84,000
F CultureSure® 5mmol/l SB431542 DMSO Solution, Animal-derived-free 危 SB431542 を DMSO で 5mmol/l に調製したもの。製造原料や製造工程中に動物由来物を一切使用していない。フィルター滅菌済み。 CAS RN® 301836-41-9	細胞培養用	033-24631	1 mL	25,000
		193-15231	1 g	8,000
Sodium Cromoglicate ヒト iPS 細胞から膵内分泌細胞への分化を促進する。[Kondo, Y., et al.: Diabetologia, 60(8), 1454 (2017).] CAS RN® 15826-37-6	薬理研究用	198-09811	250 mg	6,800
		194-09813	1 g	20,500
Re Spermine 心筋細胞へ分化誘導できる。[Sasaki, T., et al.: Differentiation, 76, 1023 (2008).] CAS RN® 71-44-3	生化学用	203-17561	1 mg	10,200
		209-17563	5 mg	41,000
F Trichostatin A ヒストンデアセチラーゼ阻害剤。心筋細胞に分化誘導できる。[Oyama, T., et al.: J. Cell. Biol., 176, 329 (2007).] CAS RN® 58880-19-6	細胞生物学用	038-25541	50 mg	15,000
		209-19481	5 mg	8,900
NEW F CultureSure® 3, 3', 5-Triiodo-L-thyronine Sodium Salt [T3] 甲状腺ホルモンの 1 種。in vitro における間葉系幹細胞の脂肪細胞への分化誘導の促進や、ヒト iPS 細胞由来の心筋細胞の成熟の促進などが報告されている。エンドキシン、マイコプラズマ試験済み。 CAS RN® 55-06-1	細胞培養用	205-19483	50 mg	51,000
		247-00951	5 mg	13,000
F Troglitazone PPARγ アゴニスト。ヒト間葉系幹細胞において脂肪細胞へ分化誘導し、骨芽細胞への分化を阻害する。 [Benvenuti, S., et al.: J. Endocrinol. Invest., 30, RC26 (2007).] CAS RN® 97322-87-7	細胞生物学用	243-00953	25 mg	52,000
		XAV939 Wnt/β-catenin 経路の阻害剤。Wnt シグナルは、種々の幹細胞の自己増殖に重要であることが判明している。LIF, CHIR99021, PD0325901, JNK 阻害剤 VIII, SB203580, A419259, XAV939 を含む培地でマウスの 8 細胞期から単離した割球を培養すると、胎盤になることができる細胞を作製、維持培養することができる。[Yang, J., et al.: Nature, 550, 393 (2017).] CAS RN® 284028-89-3	細胞生物学用	247-00951
		243-00953		25 mg

FUJIFILM Cellular Dynamics, Inc.は、ウィスコンシン大学のJames Thomson 博士(世界初ヒトES 細胞を樹立)らにより設立され、ヒトiPS 細胞及びヒトiPS 細胞由来分化細胞を開発・製造するリーディングカンパニーです。iCell® 製品は、三胚葉由来の多岐に渡るヒトiPS 細胞由来の分化細胞製品群で、薬効スクリーニング及び毒性評価といった医薬品の探索・安全性評価試験において再現性のある結果を得ることが可能な、高純度かつ大量供給できる細胞です。学術的にも、100 報以上の論文で有効性が実証されています。

特長

- ヒト由来の細胞である
- 均質で再現性がある
高純度で、生物学的に適切で再現性のある結果が得られます。
- 急性及び長期の試験ができる
純度維持したまま長期にわたって培養可能なので、急性から長期に渡る試験が可能です。
- 豊富な技術サポート
解凍・播種・維持培養の手順書 (User's Guide) 及び細胞機能評価プロトコルを提供します。

ドナー情報

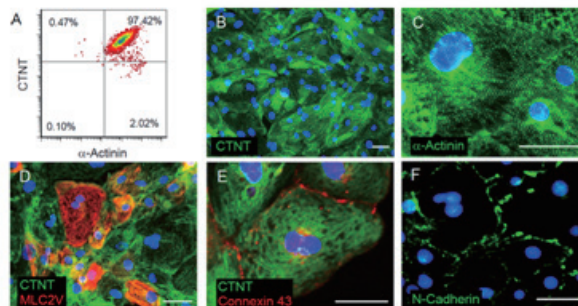
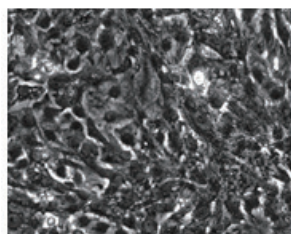
	01434 株	11713 株	01279 株
性別	女性	女性	男性
年齢層	<18 歳	35~39 歳	55~59 歳
人種	Caucasian	Caucasian	Caucasian
組織起源	線維芽細胞	PBMC	PBMC
リプログラミング方法	レトロウイルスベクター	エピソーマルベクター	エピソーマルベクター

製品概要

iCell® 心筋細胞

自発的な電気的活動性を有する心房・結節及び心室様心筋細胞で、心筋細胞としての典型的な生化学的・電気生理学的・機械的特性を有するとともに、薬剤の添加に対しても予測通りの反応を示します。本細胞は、分子標的薬研究や毒性・安全性試験、その他の生命科学分野での研究に適しています。

形態と純度



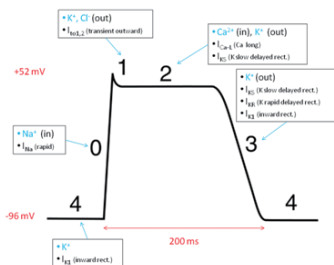
Lot	% cTNT
1	98%
2	99%
3	95%
4	99%
5	98%
6	98%
7	97%
8	99%
9	99%
10	99%

Kattman et al., 2011

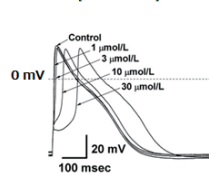
アプリケーション

電気的活動性の測定 (パッチクランプ)

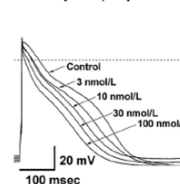
Cardiac Action Potential



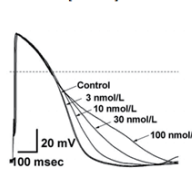
Na Channel [Tetrodotoxin]



Ca Channel [Nifedipine]

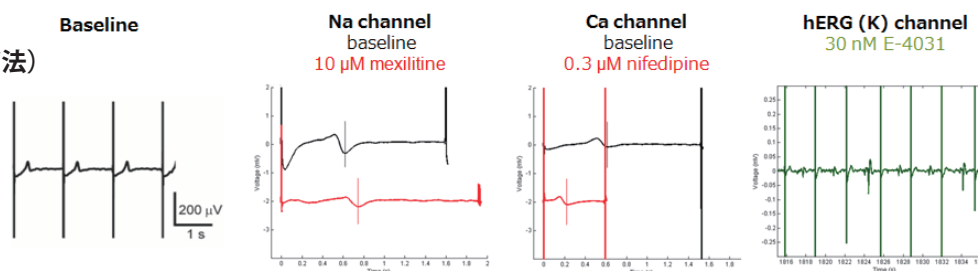


hERG (K) Channel [E-4031]



Ma, et al., 2011

電気的活動性の測定 (マルチエレクトロード法)



iCell® Cardiomyocytes

コード No.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
551-33491	C1056	iCell® Cardiomyocytes 01434 1M Cells	1本	131,000
552-33541	C1105	iCell® Cardiomyocytes 11713 1M Cells	1本	131,000
552-33301	C1006	iCell® Cardiomyocytes 01434 4M Cells	1本	258,000
559-33551	C1106	iCell® Cardiomyocytes 11713 4M Cells	1本	258,000
550-33581	M1001	iCell® Cardiomyocytes Plating Medium	30 mL	52,000
557-33591	M1003	iCell® Cardiomyocytes Maintenance Medium	100 mL	20,000

iCell® Cardiomyocytes²

コード No.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
553-33571	CMC-100-012-000.5	iCell® Cardiomyocytes ² 01434 2.5M Cells	1本	148,000
553-33331	C1016	iCell® Cardiomyocytes ² 01434 5M Cells	1本	258,000
550-33581	M1001	iCell® Cardiomyocytes Plating Medium	30 mL	52,000
557-33591	M1003	iCell® Cardiomyocytes Maintenance Medium	100 mL	20,000

iCell® ドーパミン神経細胞

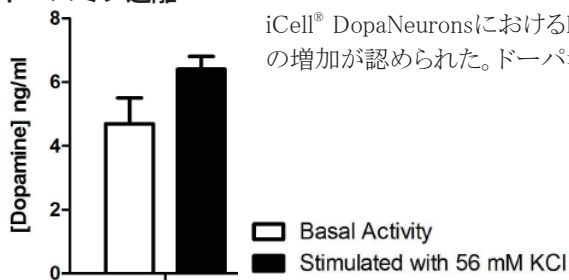
本細胞は、分岐した神経突起のある典型的な神経細胞の形態を素早く示します。また、安定した接着性のあるシングルセルに分散した形態を示し、長期間の培養(14日以上)でも生存し続けるため、中脳ドーパミン作動性神経をターゲットとした前臨床創薬研究、神経毒性・安全性研究、その他のライフサイエンス研究などに有用です。

■形態・分子マーカー・機能的特長

- 形態 Bipolar or Multipolar
- 純度 ≥90% MAP2(+)/Nestin(-)
- 集団 ≥50% FoxA2(+); ≥50% Tyrosine Hydroxylase(+)(解凍後3日)
- 分子マーカー Tyrosine Hydroxylase, AADC, GIRK2, VMAT2, DRD2
- 放出する神経伝達物質 Dopamine
- 電気生理学 Spontaneous action potentials and macro network activity

■アプリケーション

■ドーパミン遊離

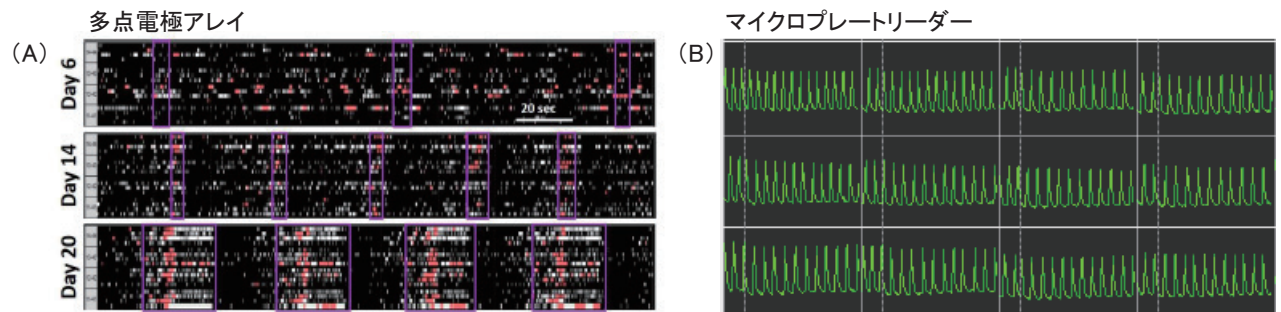


iCell® DopaNeuronsにおけるKCl 刺激誘発ドーパミン遊離。KCl 刺激により液中のドーパミン量の増加が認められた。ドーパミン量はELISA Kitを用いて定量。

■経時的同期バースト発火(A) 及び自発 Ca オシレーション(B)

iCell® DopaNeuronsにおいて培養日数に依存した同期バーストの時間延長が認められた。

紫の枠は同期バーストの時間を示す(A)。iCell® DopaNeuronsにおいて自発Ca オシレーションが認められた(B)。



iCell® DopaNeurons

コード No.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
551-33511	C1087	iCell® DopaNeurons 01279 1M Cells	1本	131,000
551-33371	C1028	iCell® DopaNeurons 01279 5M Cells	1本	236,000
550-33601	M1010	iCell® Neural Base Medium 1	100 mL	10,000
551-33631	M1029	iCell® Neural Supplement B	2 mL	25,000
558-33641	M1031	iCell® Nervous System Supplement	1 mL	29,000

iCell® 肝細胞

本細胞は、形態・発現タンパク質・代謝活性・トランスポーター活性においてヒト初代肝細胞に非常に近い特長を示します。また、解凍・播種してから少なくとも14日間はその形態と機能を維持するため、肝臓の前臨床薬剤研究、肝毒性・安全性研究、肝疾患研究に有用です。

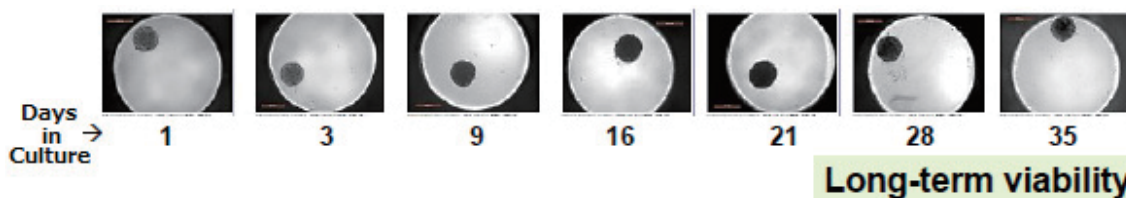
■分子生物学的・生化学的特長

遺伝子発現、タンパク質合成において初代肝細胞と同様の特長を示します。

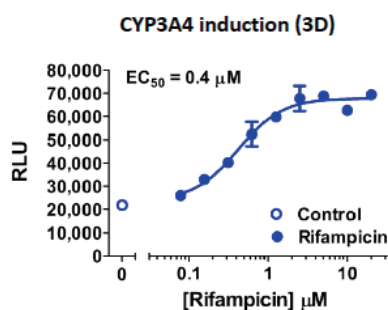
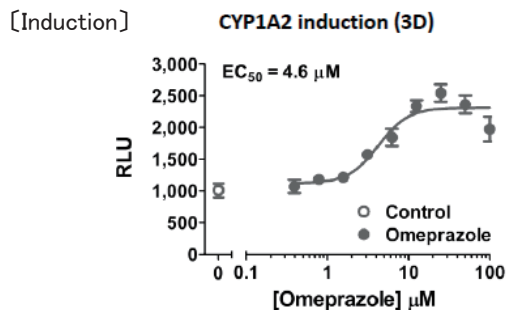
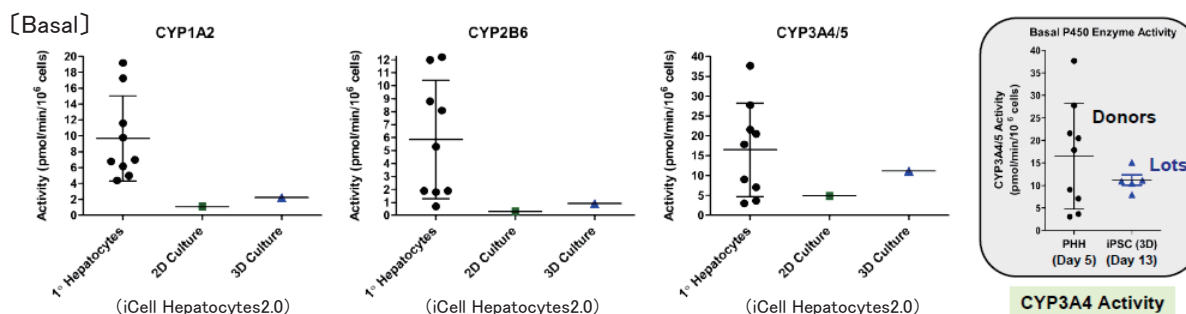
- 形態 Adherent monolayer, polarized phenotype; functional bile canalicular network; bi-nucleation
- 分子マーカー Albumin; α -1-antitrypsin; HNF family transcription factors
- 固有代謝 Glycogen storage; lipid metabolism; insulin responsiveness; urea synthesis
- フェーズ I & II 代謝 -CYP1A2, 2B6, 2C8, 2C9, 2C19, 2D6, 3A4(basal & induced)
-UGT, ST, GST α activity
- 輸送機能 Transport via uptake (e.g. OATP, NTCP) and efflux Transporters (e.g. MDR-1/P-gp, BCRP, BSEP, MRP2)
- 感染性 -Expression of hepatitis virus receptors
-Viral infectivity (HCV, HBV)
-Malaria parasite infection (*P. falciparum*; *P. vivax*)

■アプリケーション

■iCell® Hepatocytes2.0 の3D (スフェロイド) 培養による長期生存



■iCell® Hepatocytes2.0 の薬物代謝酵素(CYP) 活性



iCell® Hepatocytes2.0

コード No.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
558-33521	C1090	-150°C iCell® Hepatocytes2.0 01279 3M Cells	1本	131,000
557-33351	C1023	-150°C iCell® Hepatocytes2.0 01279 10M Cells	1本	342,000
554-33361	C1026	-150°C iCell® Hepatocytes2.0 01434 10M Cells	1本	342,000
554-33621	M1024	-80°C iCell® Hepatocytes2.0 Medium Supplement	3 mL	8,000

エンドトキシン試験に

トキシノメーター® ET-7000(測定装置) トキシマスター® QC8(ソフトウェア)



トキシノメーター®は、各種微生物細胞壁成分であるエンドトキシン、(1,3)-β-D-グルカン、ペプチドグリカン等を光学的方法により高感度に測定できます。また、反応インキュベーションから結果判定まで、短時間で個人差なく測定でき、日本薬局方のエンドトキシン試験に最適なシステムです。



■トキシノメーター® ET-7000 (測定装置)

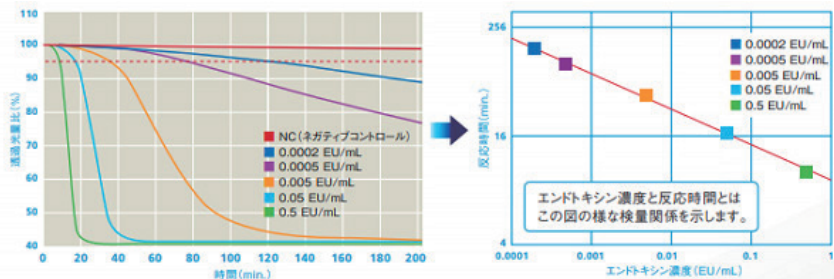
特長

- 日本/米国/欧州の薬局方に沿った試験をサポート
- 比濁法/比色法/ゲル化法の3試験法に対応
- Windows®パソコンより専用ソフトウェア「トキシマスター®QC」で制御・解析可能
- 海外認証規格C-UL(CSA)・CE適合
- 厚生労働省ER/ES指針・FDA 21 CFR Part11準拠 (ER/ESセットのみ対応)

主な仕様

- 光源：超高輝度青色LED (中心波長430nm)
- 温度設定：30/37℃切り替え
- 測定時間：最大200分
- 別売の増設用モジュール (コード No. 291-35761) を最大7台まで増設可能 (※基本モジュールを含めて最大8台まで接続可能)

タイムコースグラフと検量関係 (リムスカラー-KYシングルテストワーク使用時の例)



■トキシマスター® QC8 (ソフトウェア) ~データインテグリティへの対応を強化~

専用ソフトウェア「トキシマスター® QC8 ER/ES」は従来の「QC7 ER/ES」に比べ、ER/ES指針・FDA21 CFR Part11やデータインテグリティ※への対応をより強化しました。データの完全性をもとに、安全で確実な品質管理をサポートいたします。

※データが完全で、一貫性があり、正確であること。

特長

- 権限を細分化し、様々な運用方法に対応
- 試験結果に関する全てのデータが保護され、自動バックアップが可能
- 監査証跡のレビューの強化
- セキュリティの向上



コード No.	品名	容量	希望納入価格(円)
295-35781	トキシノメーター® ET-7000/J ER/ESセット [セット内容]トキシノメーター® ET-7000/J(1台)、トキシマスター® QC8 ER/ES(5ライセンス)、パソコン(1台)、トキシマスター® QC8 ER/ES検証資料(CD-ROM)、IQ/OQサービス(納入時1回)	1セット	3,000,000
298-35771	トキシノメーター® ET-7000/J 標準セット [セット内容]トキシノメーター® ET-7000/J(1台)、トキシマスター® QC7、パソコン(1台)	1セット	1,800,000

Wako LALシステムでは、エンドトキシシンの役立ち情報や、関連製品を多数掲載しております。是非ご利用下さい。

Wako LALシステム [検索](#)

レビス® シリーズにマウス用3製品が追加になりました！

富士フイルムワコーシバヤギ株式会社

NEW Mouse サイトカイン用 ELISA Kit

LBIS

富士フイルムワコーシバヤギ株式会社のレビス® サイトカインELISAキットシリーズに3製品が追加されました。既存製品では感度が得られず測定できなかった正常検体、低濃度試料を高感度に再現性良く測定可能です。また、従来のシリーズ同様、キット中に法規制物質に該当する原材料を使用しておりません。そのため購入の際の申請の手間を省くことができます。

特長

- カルタヘナ法非該当 (バキュロウイルス不含)
- 短時間で測定可能
- 高い精度と再現性
- 微量な検体で測定可能
- 全ての試薬が溶液タイプで即座に使用可能
- 有効期限は製造後 12 カ月

■キット内容

- ▶抗体固相化96ウェルプレート
- ▶標準品(凍結乾燥)
- ▶緩衝液
- ▶ビオチン結合抗体(凍結乾燥)
- ▶ペルオキシダーゼ・アビジン結合物
- ▶発色液(TMB)
- ▶反応停止液(1 M H₂SO₄)
- ▶濃縮洗浄液(10×)

カルタヘナ法非該当



レビス® Mouse IFN-γ ELISA Kit

マウス血清／血漿中の IFN-γ を短時間・微量検体・高感度で測定可能

■性能

- 検量線範囲：2.05～500 pg/mL
- 測定時間：総反応時間は3時間50分
- 検体量：50 μL／ウェル(希釈検体)

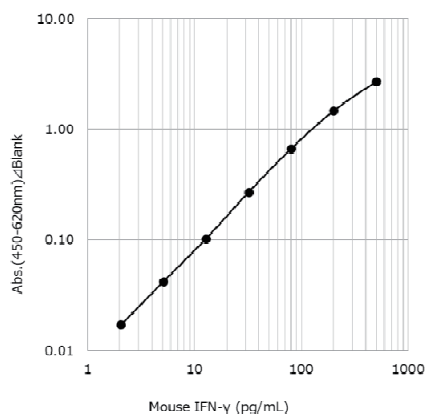
■測定波長

主波長450 nm／副波長620 nm

■検体

マウス血清／血漿(ヘパリン／EDTA)

■標準曲線



■IFN-γ 検体測定 (例)

マウス正常血清検体を本品及び他社品で測定

検体	測定値 (pg/mL)	
	本品	他社品
血清-1	30.1	N.D.
血清-2	31.3	N.D.
血清-3	5.73	N.D.
血清-4	56.0	N.D.
血清-5	19.3	N.D.

コード No.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
NEW 630-44701	AKMIFNG-011	レビス® Mouse IFN-γ ELISA Kit	96 回用	58,000

レビス® Mouse TNF- α ELISA Kit

マウス血清(血漿)中のTNF- α を短時間・微量検体・高感度で測定可能

■性能

- 検量線範囲 : 3.58~700 pg/mL
- 測定時間 : 総反応時間は3時間50分
- 検体量 : 50 μ L/ウェル(希釈検体)

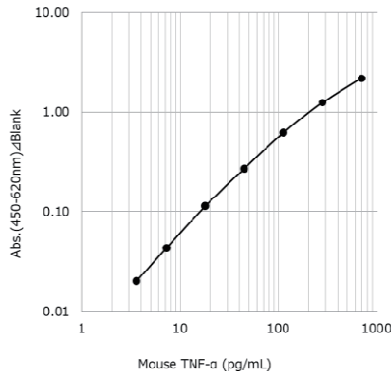
■測定波長

主波長450 nm/副波長620 nm

■検体

マウス血清/血漿(ヘパリン/EDTA)

■標準曲線



■TNF- α 検体測定 (例)

マウス正常血清検体を本品及び他社品で測定

検体	測定値(pg/mL)	
	本品	他社品
血清-1	5.10	N.D.
血清-2	3.72	N.D.
血清-3	4.49	N.D.
血清-4	3.84	N.D.
血清-5	4.20	N.D.

コード No.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
NEW 634-44721	AKMTNFA-011	レビス® Mouse TNF- α ELISA Kit	96 回用	58,000

レビス® Mouse IL-17A ELISA Kit

マウス血清(血漿)中のIL-17Aを短時間・微量検体・高感度で測定可能

■性能

- 検量線範囲 : 2.06~800 pg/mL
- 測定時間 : 総反応時間は3時間50分
- 検体量 : 50 μ L/ウェル(希釈検体)

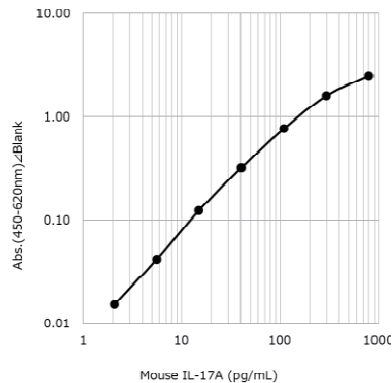
■測定波長

主波長450 nm/副波長620 nm

■検体

マウス血清/血漿(ヘパリン/EDTA)

■標準曲線



■IL-17A検体測定 (例)

マウス正常血清検体を本品及び他社品で測定

検体	測定値(pg/mL)	
	本品	他社品
血清-1	5.75	N.D.
血清-2	46.6	N.D.
血清-3	45.2	5.14
血清-4	1.90(参考値)	N.D.
血清-5	53.2	N.D.

コード No.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
NEW 637-44711	AKMIL17-011	レビス® Mouse IL-17A ELISA Kit	96 回用	58,000

[関連製品]

コード No.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
638-40841	AKMIL12-011	レビス® Mouse IL-12 ELISA Kit	96 回用	58,000
631-40831	AKH-VEGF	レビス® Human VEGF ELISA Kit	96 回用	58,000
635-42311	AKH-IL6	レビス® Human IL-6 ELISA Kit	96 回用	70,000
632-42321	AKH-IL8	レビス® Human IL-8(CXCL8) ELISA Kit	96 回用	70,000
639-42331	AKH-TNFA	レビス® Human TNF- α ELISA Kit	96 回用	70,000

タンパク質アッセイにも使用可能な細胞内ATP定量試薬

NEW Intracellular ATP測定キット Ver.2

TOYOINKGROUP

Intracellular ATP測定キット Ver.2は、動物培養細胞から速やかにアデノシン三リン酸 (ATP) を抽出し、抽出したATP量をホタル・ルシフェラーゼ発光法により定量することができます。

新しくなったATP抽出試薬により、細胞中のATPを効率よく抽出でき、ATP量を高感度に測定することが出来ます。また、タンパク質の抽出効率も高いため、抽出サンプルをそのままタンパク質アッセイに用いることが可能です。

特長

- 高感度：1fmolの変化も検出
- 簡便：試薬添加は2ステップ (ATP抽出、発光測定)
- 高精度：ATP量をタンパク質量で補正が可能

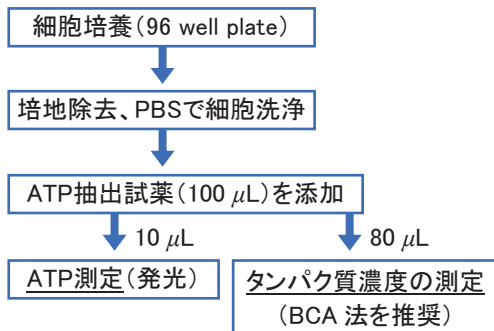
改良点

- 新ATP抽出試薬はタンパク質も高効率で抽出
- タンパク質アッセイを前提としたプロトコル

主な用途

- エネルギー代謝の解析
- 細胞バイアビリティ測定
- ミトコンドリアの機能解析 など
- アポトーシス研究
- 薬理作用の解析

基本操作



キット内容 (100回用)

- ▶ ATP発光試薬…………… 100 回用×1本
- ▶ 発光試薬溶解液…………… 12 mL×1本
- ▶ ATP抽出試薬…………… 12 mL×1本
- ▶ ATP標準試薬…………… 12 mL×1本

※本品にはタンパク質量用の試薬は同梱されておりませんので、別途ご用意下さい。

測定データ

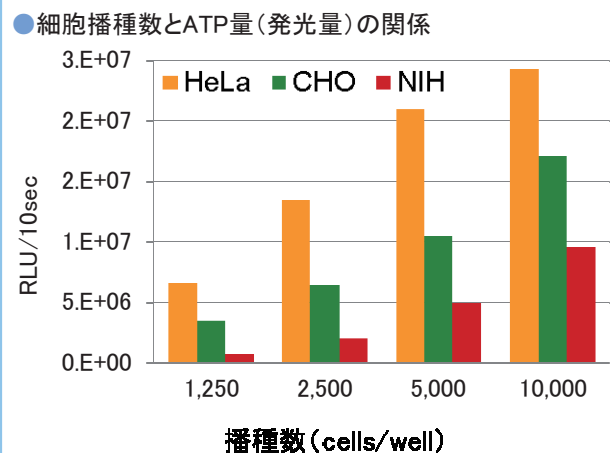


図1. 細胞中のATP量の測定

Hela, CHO-K1, NIH/3T3の各種細胞を96 well plateに播種し、4時間培養後プロトコルに従って発光量を測定した (n=3)。

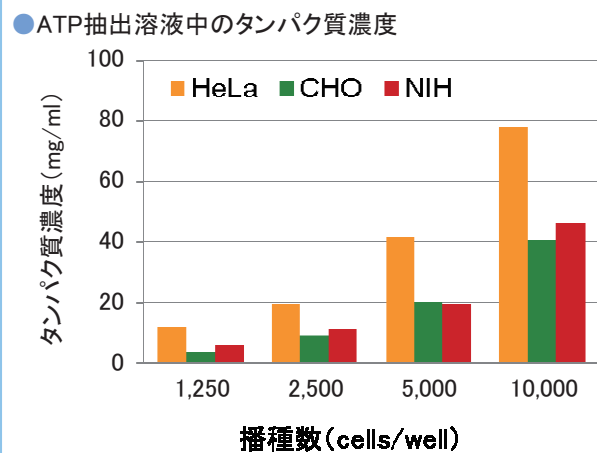


図2. ATP抽出溶液中のタンパク質濃度の測定

図1のATP量測定に用いた試料の残液でタンパク質濃度を測定した (n=2)。

※タンパク質濃度の測定はBCA法により実施した。

●ATP濃度と発光量の相関

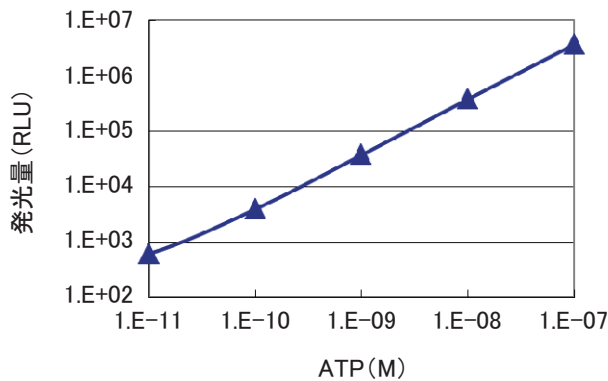


図3. 検量線作成

ATP抽出試薬でATP標準試薬(1×10⁻³M)の10倍希釈系列を調製し、プロトコルに従って発光量を測定した(n=2)。
※相関係数は0.999以上であった。

コード No.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
NEW 382-14581	IC2-100	F ^o Intracellular ATP測定キット Ver.2	100 回用	45,000

[関連製品]

●ATP抽出試薬4本セット

キットに同梱されているATP抽出試薬の4本セット(12 mL×4本)です。

コード No.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
NEW 389-14591	IC2-106-4	Ref Intracellular ATP測定用 ATP抽出試薬 4本セット ver.2	1 セット	40,000

●『細胞の』ATP測定試薬 Ver.2

細胞数の増減を判定される際にご利用下さい。

コード No.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
381-09301	CA2-10	F ^o 『細胞の』ATP測定試薬 Ver.2	10 mL	11,000
381-09306	CA2-50		50 mL	21,500
387-09303	CA2-100		50 mL×2	41,000
385-09304	CA2-1000		50 mL×20	照会

■プロテインアッセイ BCAキット

本品は溶液中のタンパク質濃度をビスコンニン酸(BCA)を用いて測定するためのキットです。塩基性条件下でタンパク質がCu²⁺に作用してCu⁺を生成させ、Cu⁺がBCAとキレート化して錯体を形成します。その結果溶液が赤紫色に変化し562nmの吸光度を測定することによりタンパク質濃度を測定することができます。

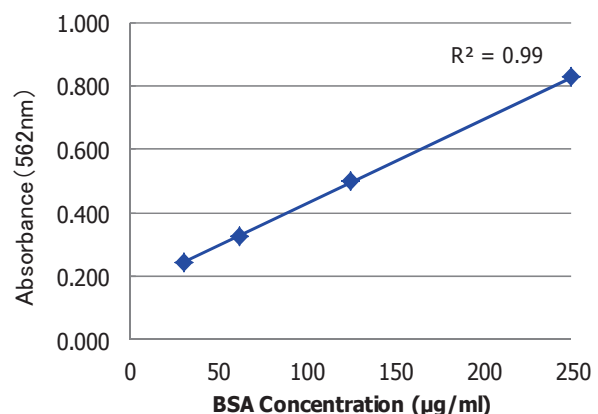
■キット内容

- 試薬A：ビスコンニン酸溶液 500 mL……………1本
 - 試薬B：硫酸銅(II)溶液 25 mL……………1本
- ※本キットにはアルブミン標準液は添付されていません。

■各測定法と定量範囲

	反応条件	定量範囲
標準法	37°C, 30分間	20~2,000 μg/mL
室温法	室温, 2時間	20~2,000 μg/mL
高感度法	60°C, 30分間	5~250 μg/mL

■測定例



試薬Aと試薬Bを50 : 1で混合した、チューブ中で各濃度のBSA溶液と20 : 1で混合した。その後、高感度法により吸光度を測定した。

コード No.	品名	規格	容量	希望納入価格(円)
297-73101	プロテインアッセイ BCAキット	たん白質定量用	250 回用	15,000
164-25935	プロテインアッセイ BCA試薬A	たん白質定量用	500 mL	13,000
167-25942	プロテインアッセイ BCA試薬B	たん白質定量用	25 mL	4,000
015-25613	2mg/mL アルブミン溶液, ウシ血清由来	たん白質定量用	1 mL×10	9,000

Apoptosis 関連タンパク質のスクリーニングに!

Proteome Profiler Human Apoptosis Array Kit

R&D SYSTEMS
a biotechne brand

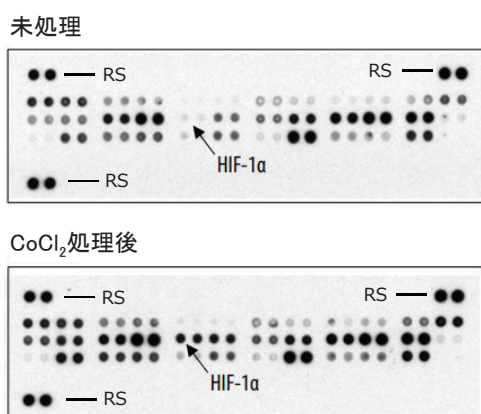
Proteome Profiler Human Apoptosis Array Kitは、ニトロセルロースメンブレンベースの抗体アレイです。メンブレン上に各種抗体がスポットされており、アポトーシス関連の35種類のタンパク質を同時に検出できます。

特長

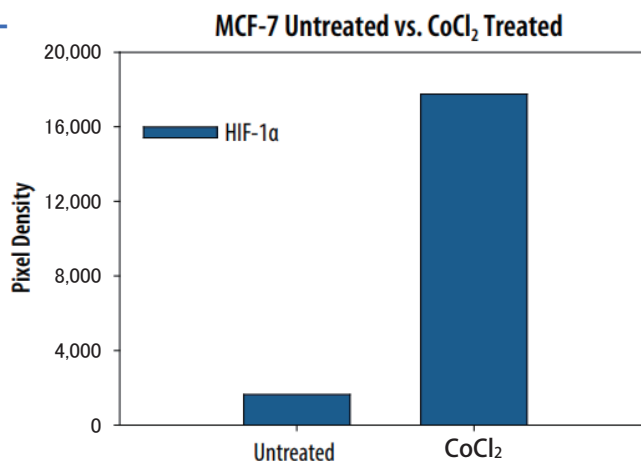
- 1 アッセイで 35 種類のタンパク質を同時に検出
- ウェスタンブロットと比べ、コスト/時間/手間を大幅削減
- 特殊な機器が不要 (X線フィルムまたは化学発光イメージャーを使用)



■ 使用例 - MCF-7ヒト乳がん細胞へのCoCl₂添加 -



画像解析
ソフト使用



サンプル：細胞ライセート 400 μ g 露光：X線フィルム 2分
CoCl₂ 処理：150 μ L, 6時間 RS：Reference Spot (ポジティブコントロール)

■ キット内容

- ▶ Human Apoptosis Array4枚
- ▶ Array Buffer 1 21 mL×1本
- ▶ Array Buffer 2 (5× Concentrate) · 21 mL×1本
- ▶ Array Buffer 3 21 mL×1本
- ▶ Lysis Buffer 17 21 mL×1本
- ▶ Wash Buffer Concentrate 21 mL×2本
- ▶ Detection Antibody Cocktail,
Human Apoptosis Array1本(凍結乾燥品)
- ▶ Streptavidin-HRP 200 μ L×1本
- ▶ Chemi Reagent 1 2.5 mL×1本
- ▶ Chemi Reagent 2 2.5 mL×1本
- ▶ 4-Well Multi-dish1個
- ▶ Transparency Overlay Template1枚

■ 検出対象 (35項目)

- Bad
- Bax
- Bcl-2
- Bcl-x
- Pro-Caspase-3
- Cleaved Caspase-3
- Catalase
- cIAP-1
- cIAP-2
- Claspin
- Clusterin
- Cytochrome c
- TRAIL R1/DR4
- TRAIL R2/DR5
- FADD
- Fas/TNFSF6
- HIF-1 alpha
- HO-1/HMOX1/HSP32
- HO-2/HMOX2
- HSP27
- HSP60
- HSP70
- HTRA2/Omi
- Livin
- PON2
- p21/CIP1/CDNK1A
- p27/Kip1
- Phospho-p53 (S15)
- Phospho-p53 (S46)
- Phospho-p53 (S392)
- Phospho-Rad17 (S635)
- Pro-Caspase-3
- SMAC/Diablo
- Survivin
- TNF R1/TNFRSF1A
- XIAP

コード No.	メーカーコード	品名	メンブレン枚数	容量	希望納入価格(円)
511-42341	ARY009	Proteome Profiler Human Apoptosis Array Kit	4枚	1キット	114,000

[関連製品]

コード No.	メーカーコード	品名	検出対象数	容量	希望納入価格(円)
-	ARY031	Proteome Profiler Mouse Apoptosis Array Kit	21	1キット	照会

細胞内タンパク質の測定に

DuoSet® IC (Intra Cellular) Assay Development Systems



R&D社はELISAのリーディングカンパニーです。ELISAの豊富な実績と製品を揃えています。DuoSet® IC Assay Development Systems はお客様がご自身でサンドイッチELISAを構築するための試薬キットです。各キットには固相用抗体、検出用抗体、スタンダード、Streptavidin-HRP が含まれています。細胞内タンパク質を対象として100種類以上をラインアップしております。

- **キット内容**
- ▶ Capture Antibody
 - ▶ Conjugated Detection Antibody
 - ▶ Calibrated Immunoassay Standard
 - ▶ Streptavidin-HRP
- ※一部の製品でキット内容が異なる場合があります。



ご注意

96ウェルマイクロプレート、プレートシーラー、基質溶液、停止液、バッファー類、希釈溶液、細胞溶解液はキットに含まれておりませんので、ご注意ください。(R&D社で推奨する別売り品があります。詳細はメーカーホームページの各DuoSetデータシートでご確認頂けます。)
R&D社 ホームページ: <https://www.rndsystems.com/>

■ **製品ラインアップ (一例)**

- 容量 : 1 kit 96ウェルプレート 2プレート分、5プレート分または15プレート分入っています。
- 希望納入価格 : 76,000円 (2プレート)、155,000円 (5プレート)、318,000円 (15プレート)
- 保管条件 : 2~8℃ 保存

2プレート容量 取り扱い対象因子

メーカーコード	対象因子	交差性	
		Human	Mouse
DYC1766-2	Phospho-VEGF R2/KDR	○	—
DYC1854-2	Total EGFR	○	—
DYC1770-2	Phospho-IGF-1 R/IGF1R	○	—
DYC2997-2	Total HIF-2 alpha/EPAS1	○	—
DYC1329-2	Total beta-Catenin	○	—
DYC1935-2	Total HIF-1 alpha	○	○
DYC1663-2	Total HSP70/HSPA1A	○	○
DYC1800-2	Total HSP60	○	—
DYC5859-2	Phospho-DDR1	○	—
DYC827B-2	Total Bcl-2	○	—
DYC835-2	Cleaved Caspase-3 (Asp175)	○	○
DYC1580-2	Total HSP27	○	—
DYC1095B-2	Phospho-EGFR	○	—
DYC2720-2	Phospho-Tie-2	○	—
DYC685-2	Total FGF R4	○	—
DYC766-2	Total FGF R3	○	—
DYC2685-2	Phospho-Src (Y419)	○	—
DYC684-2	Phospho-FGF R2 alpha	○	—
DYC688-2	Phospho-TrkB	○	—
DYC4607B-2	Phospho-STAT3 (Y705)	○	○
DYC2510-2	Phospho-CREB (S133)	○	○
DYC1825-2	Phospho-ERK1 (T202/Y204)	○	○
DYC2236-2	Phospho-JNK2 (T183/Y185)	○	○
DYC1387B-2	Phospho-JNK Pan Specific	○	○
DYC3790-2	Phospho-SHP-2 (Y542)	○	○
DYC1775-2	Total Akt1	○	○
DYC3197-2	Total AMPK alpha 1	○	○
DYC1230C-2	Total ERK2	○	○
DYC5718-2	Total GAPDH	○	○
DYC175-2	Total TrkA	○	—
DYC397-2	Total TrkB	○	—
DYC869B-2	Phospho-p38 alpha (T180/Y182)	○	○

メーカーコード	対象因子	交差性	
		Human	Mouse
DYC894-2	Total Bcl-xL	○	○
DYC4198-2	Total COX-2	○	○
DYC3528-2	Phospho-AMPK alpha 1 (T183)	○	—
DYC2228-2	Phospho-Axl	○	—
DYC3527-2	Phospho-CD117/c-kit	○	—
DYC1626-2	Phospho-Chk2 (T68)	○	—
DYC6170-2	Phospho-DDR2	○	—
DYC3570-2	Phospho-EGFR (Y1068)	○	—
DYC4056-2	Phospho-EphA2	○	—
DYC4057-2	Phospho-EphB4	○	—
DYC1768-2	Phospho-ErbB2/Her2	○	—
DYC1769-2	Phospho-ErbB3/Her3	○	—
DYC2115-2	Phospho-ErbB4/Her4	○	—
DYC5079-2	Phospho-FGF R1	○	—
DYC2719-2	Phospho-FGF R3	○	—
DYC5516-2	Phospho-FGF R4	○	—
DYC368-2	Phospho-Flt-3/Flk-2	○	—
DYC2480-2	Phospho-HGF R/c-MET	○	—
DYC2718-2	Phospho-Insulin R	○	—
DYC3268-2	Phospho-M-CSF R	○	—
DYC2579-2	Phospho-Mer	○	—
DYC1947-2	Phospho-MSP R/Ron	○	—
DYC1839-2	Phospho-p53 (S15)	○	—
DYC2996-2	Phospho-p53 (S392)	○	—
DYC2114-2	Phospho-PDGF R alpha	○	—
DYC1767-2	Phospho-PDGF R beta	○	—
DYC3096-2	Phospho-PDGF R beta (Y751)	○	—
DYC2578-2	Phospho-TrkA	○	—
DYC2724-2	Phospho-VEGF R3/Flt-4	○	—
DYC887B-2	Phospho-Akt (S473) Pan Specific	○	○
DYC1018B-2	Phospho-ERK1 (T202/Y204) / ERK2 (T185/Y187)	○	○
DYC1483-2	Phospho-ERK2 (T185/Y187)	○	○

試薬事業Webサイト リニューアルのお知らせ

弊社試薬事業Webサイトにつきまして、更なるサービス向上のため、検索システム「siyaku.com」と統合し、全面リニューアルいたしました。目的のページに素早く辿り着くことができるよう、製品検索機能の強化及びサイト構造の改善・情報の整理を行い、より快適にご覧いただけるようにいたしました。スマートフォンでご覧になる場合も、より見やすくなる様に最適化を図っております。ぜひ、ご利用下さい。



※画面はイメージです。

<https://labchem-wako.fujifilm.com>

※「お気に入り」「ブックマーク」等に登録されている場合は、再設定をお願いいたします。



エクソソーム
遺伝子

生理活性

培養

細胞機能解析

機器・器材

抗体・アクセシ

お知らせ

Refr…2~10℃保存 E…-20℃保存 80…-80℃保存 表示が無い場合は室温保存です。
 特定 毒-I…特定毒物 毒-I 毒-II…毒物 劇-I 劇-II 劇-III…劇物 毒…毒薬 劇…劇薬 危…危険物 向…向精神薬 特原…特定麻薬向精神薬原料 カルタヘナ…カルタヘナ法
化1…化審法 第一種特定化学物質 化2…化審法 第二種特定化学物質 化兵1…化学兵器禁止法 第一種指定物質 化兵2…化学兵器禁止法 第二種指定物質
 覚せい剤取締法…「覚せい剤原料研究者又は取扱者」の免許を取得して、ご購入に際しては、譲受証及び譲渡証による受け渡しが必要となります。国
 国民保護法…生物・毒薬兵器の製造、使用防止のため、「毒薬等」を試験研究用に使用することを確認する証を頂戴しております。毒薬等
 上記以外の法律及び最新情報は、<https://labchem-wako.fujifilm.com> をご参照下さい。

- 本文に収載しております試薬は、試験・研究の目的にのみ使用されるもので、「医療品」、「食品」、「生活用品」などとして使用できません。
- 希望納入価格には消費税等が含まれておりません。

富士フイルム 和光純薬株式会社

本社 〒540-8605 大阪市中央区道修町三丁目1番2号 TEL:06-6203-3741(代表)
 東京本店 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目4番1号 TEL:03-3270-8571(代表)

- 九州営業所 ●中国営業所
 - 東海営業所 ●横浜営業所
 - 筑波営業所 ●東北営業所
 - 北海道営業所
- フリーダイヤル 0120-052-099
 試薬URL: <https://labchem-wako.fujifilm.com>